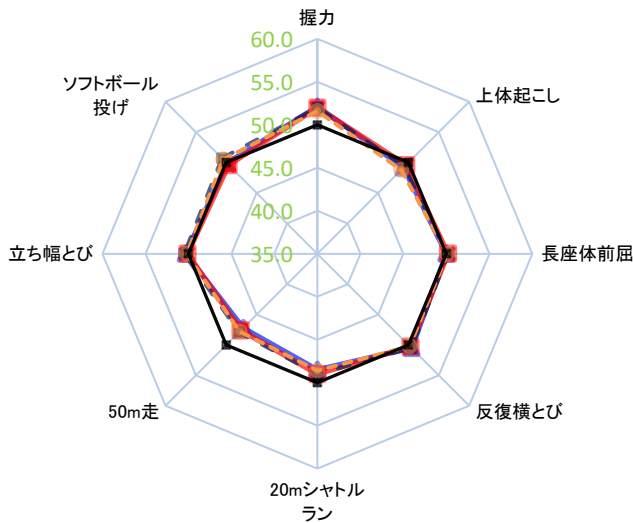


■ 旭川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校51校・児童数2,281名、中学校25校・生徒数2,062名)

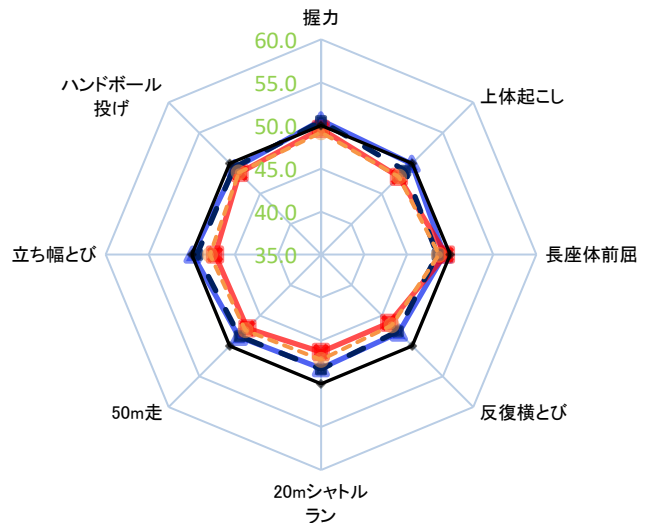
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

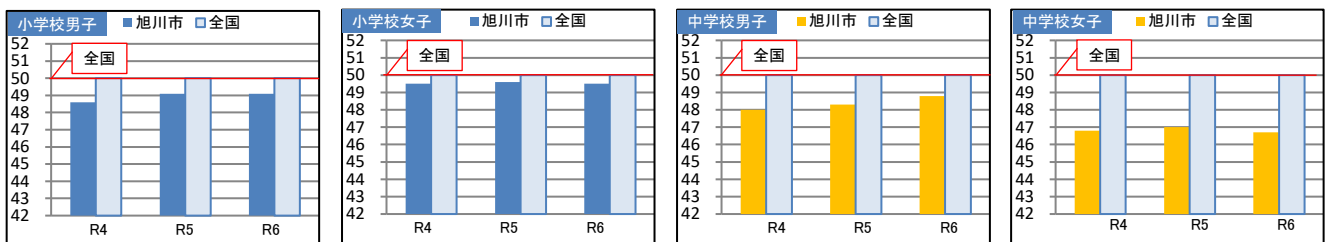
【小学校】



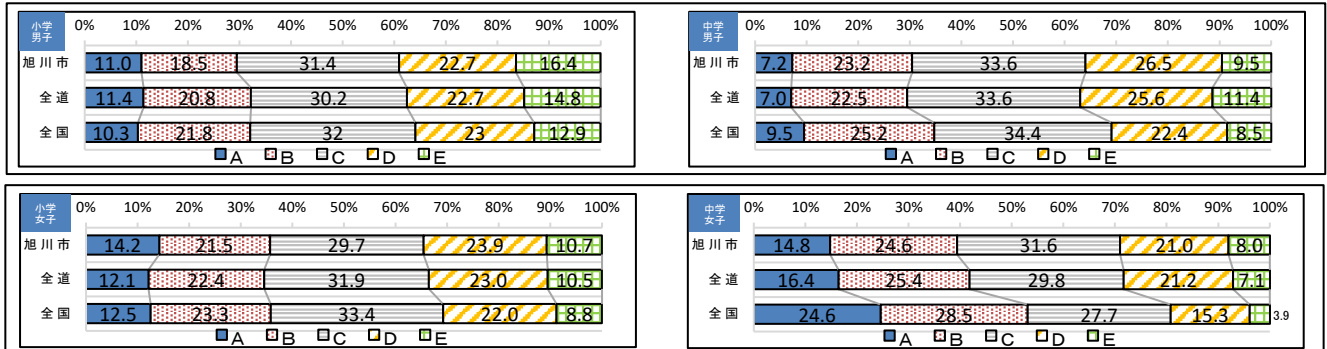
【中学校】



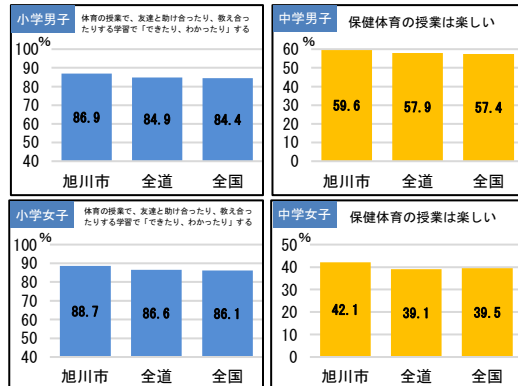
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



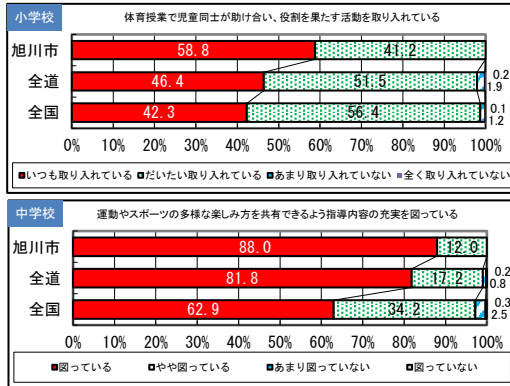
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、体育の授業で児童同士が助け合い、役割を果たす活動を行うなど、授業改善を推進したことにより、「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で『できたり、わかったり』する」と肯定的に回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
市教委主催の「体力向上研修会」の実施や、各学校において、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図るなど、授業改善を推進したことにより、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【旭川市の体力向上策】

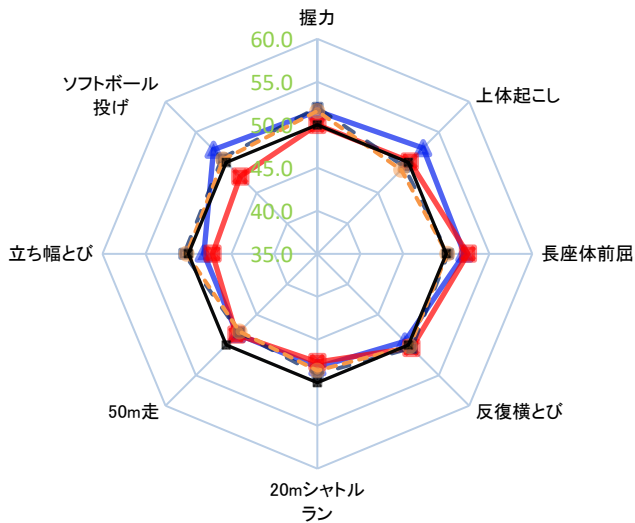
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた、各学校の「体力向上プラン」に基づく体力向上の取組の促進
- ◎ 体育の授業や体力づくりの充実を図るため、体育専科教員等を活用した「体力向上研修会」の実施
- ◎ 児童生徒の実態に応じた運動習慣の確立や体力向上を図るための「一校一実践」の充実

■ 士別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数104名、中学校4校・生徒数106名)

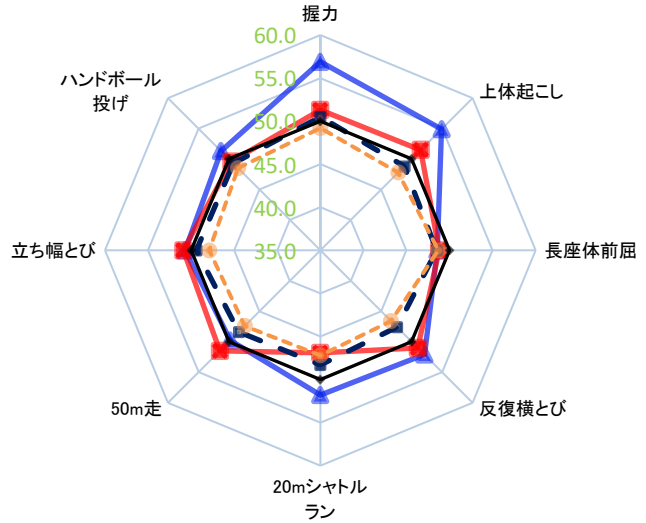
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

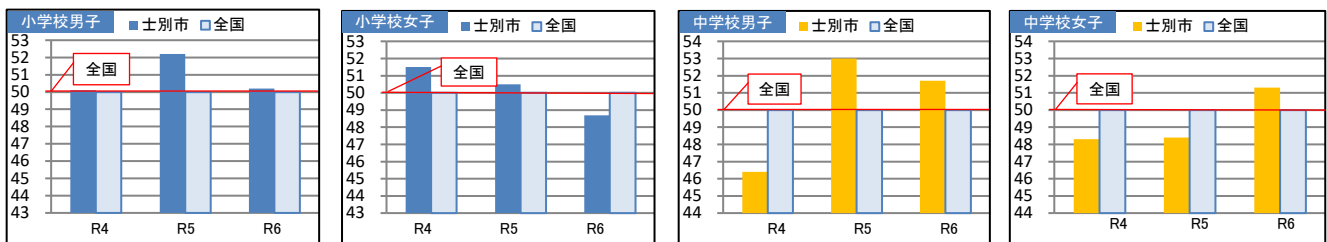
【小学校】



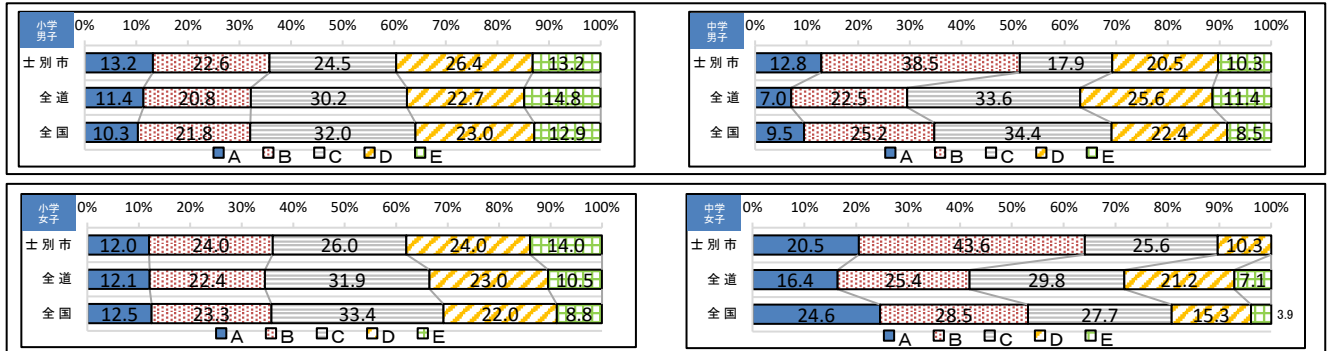
【中学校】



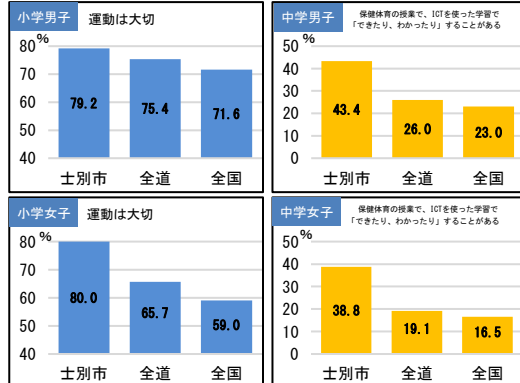
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



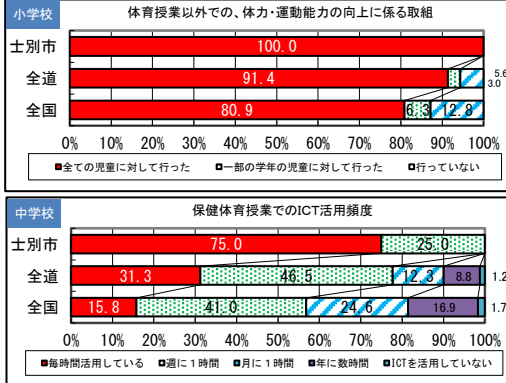
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
実業団による小学生陸上教室や体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、「運動は大切」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男子での体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業でICT機器を効果的に活用したことにより、「保健体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり、わかったり』すること」が「いつもある」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【士別市の体力向上策】

- ◎ 小・中学校ともに積極的にICT機器を活用し、体育実技の授業においても1人1台端末や大型TV等を活用した実践を行う
- ◎ 新体力テストの実施結果については「体力テストデジタル集計アプリ」を導入し推移を確かめる
- ◎ 本市合宿の実業団の協力で小学生に陸上教室(実技)、中学生にオリンピック教室(実技・講義)を開催し、運動への意欲化を図る
- ◎ スポーツイベント等を多様に展開するなど、家族皆がスポーツに親しむ機運を高める

【Webページ】

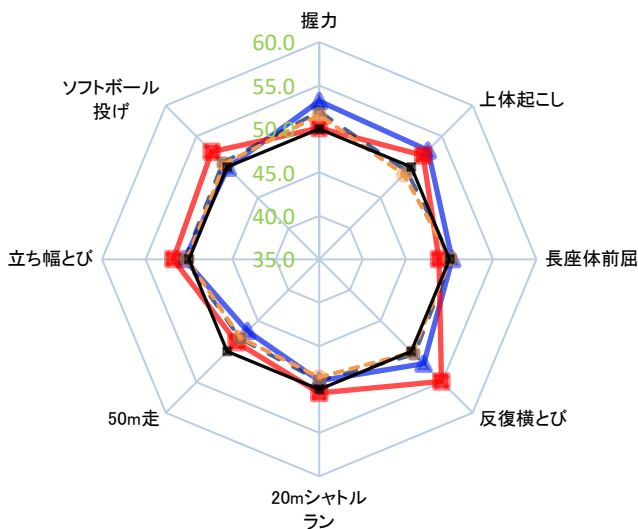


■ 名寄市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校7校・児童数173名、中学校4校・生徒数159名)

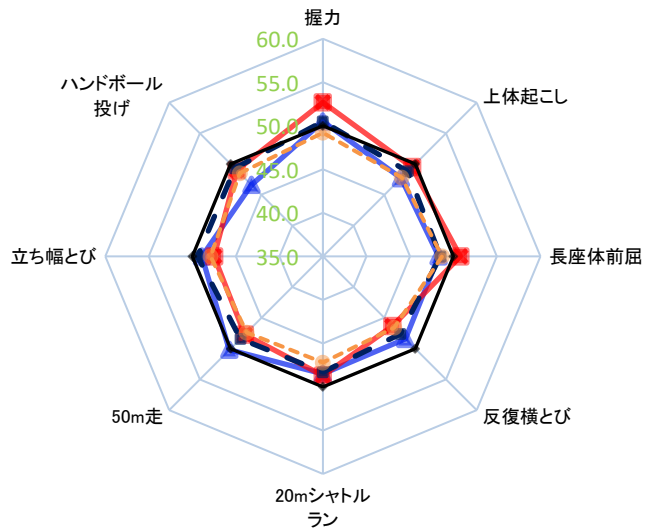
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

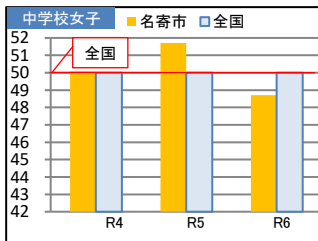
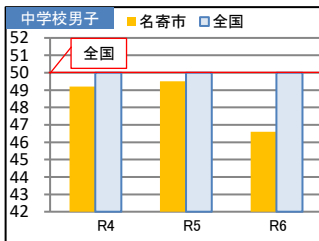
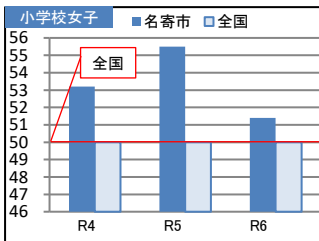
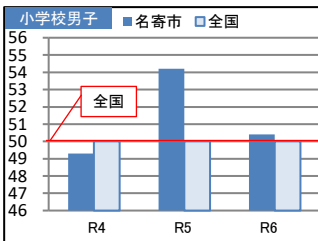
【 小学校 】



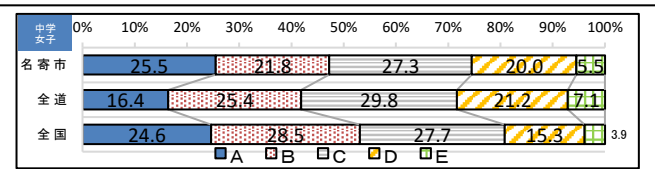
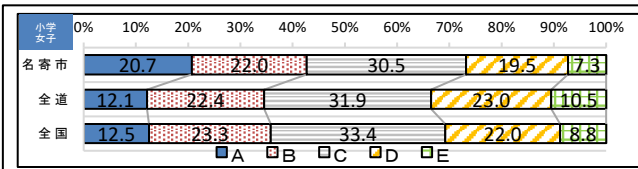
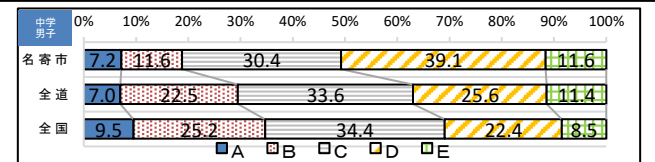
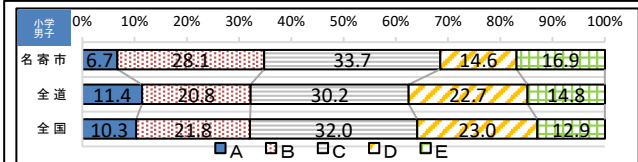
【 中学校 】



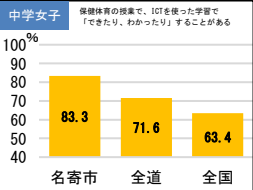
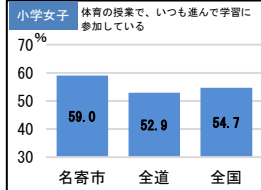
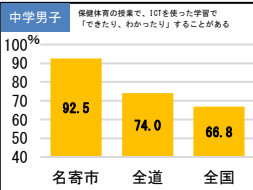
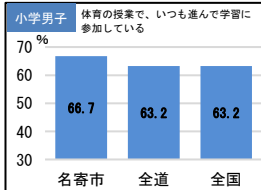
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



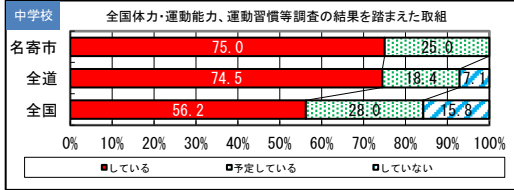
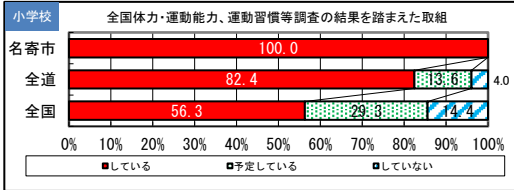
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
体育専科が作成した指導法に関する実践資料の普及や体力調査を踏まえた授業改善を推進したことにより、「体育の授業で、いつも進んで学習に参加している」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
体力調査結果を踏まえた取組やICTの積極的な活用による、運動が楽しいと思える保健体育の授業改善を推進したことにより、「保健体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり・わかったり』する」と肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【名寄市の体力向上策】

- ◎ 名寄市教育研究所保健体育班による、走の運動や体の動かし方に関する実技研修会の実施
- ◎ 体育専科教員による体育授業の充実に向けた指導方法及び体力向上に係る取組の成果についての普及啓発
- ◎ ICTの積極的な活用による、運動が楽しいと思える体育・保健体育授業に向けた授業改善
- ◎ 各学校の特色を生かした体力づくりの取組である「1校1実践」や、スキー・カーリングなどの地域の教育資源を生かした活動の推進

【Webページ】



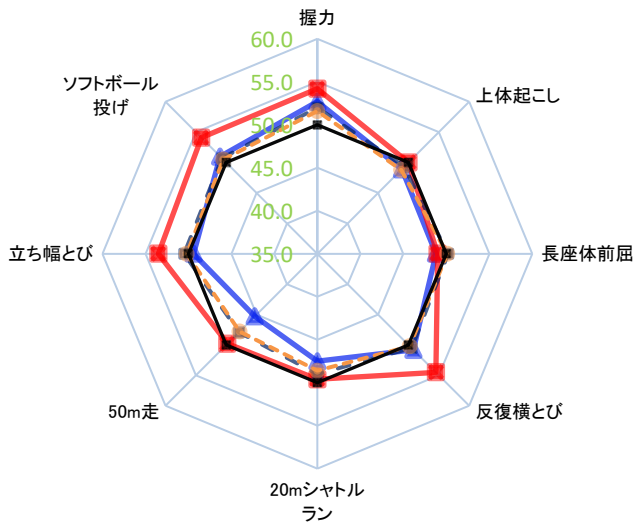
後日掲載予定

■ 富良野市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校7校・児童数147名、中学校4校・生徒数153名)

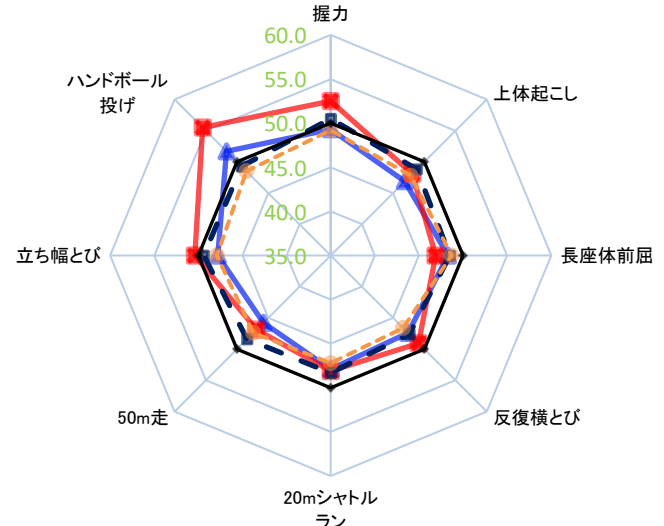
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

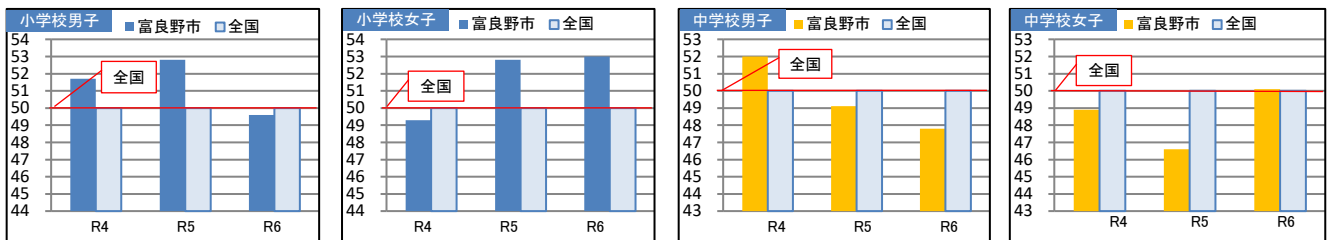
【小学校】



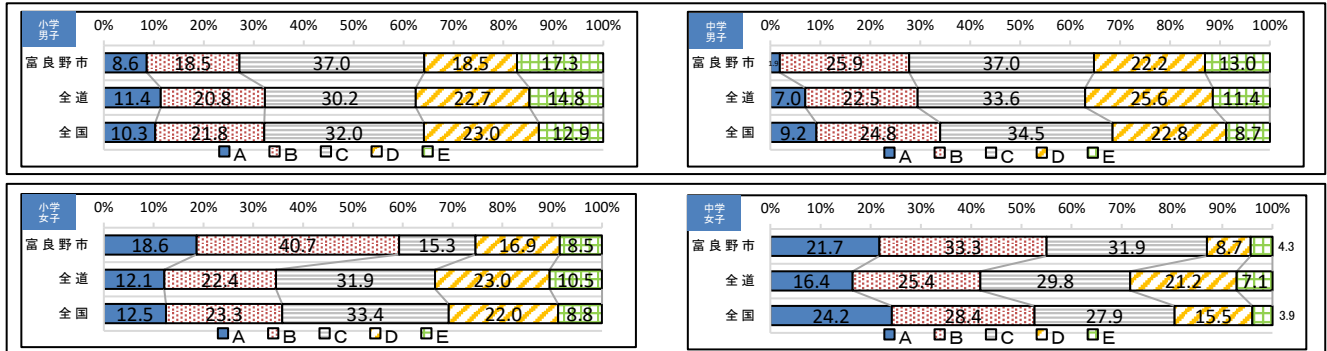
【中学校】



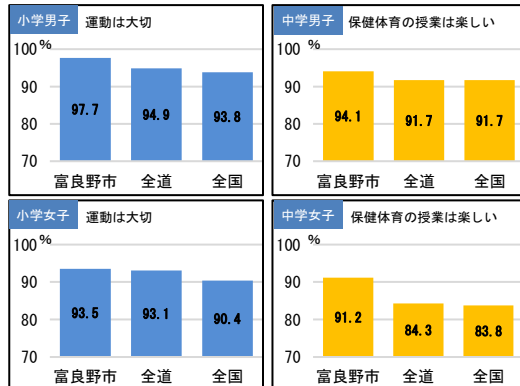
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



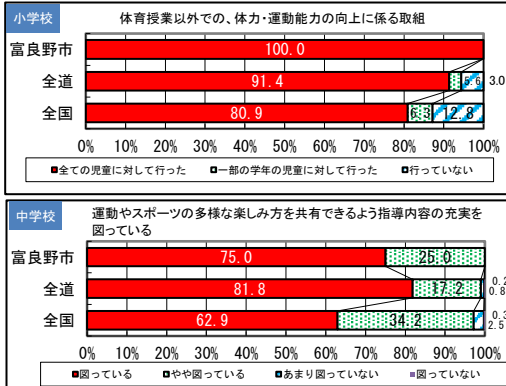
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
望ましい生活習慣の確立に向けた生活リズムチェックシート等の活用や体育授業以外での体力向上の取組を行ったことにより、「運動は大切」と肯定的に回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有し、楽しさや達成感等を味わうことができる授業改善を推進したことにより、「保健体育の授業は楽しい」と肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【富良野市の体力向上策】

- ◎ 運動・スポーツの楽しさや達成感等を味わうことができる体育・保健体育授業の改善・充実
- ◎ 休み時間や放課後を活用した運動意欲を高めるための全校的な取組及び校内における運動環境づくりの工夫
- ◎ 望ましい生活習慣の確立に向けた生活リズムチェックシート等の活用

【Webページ】

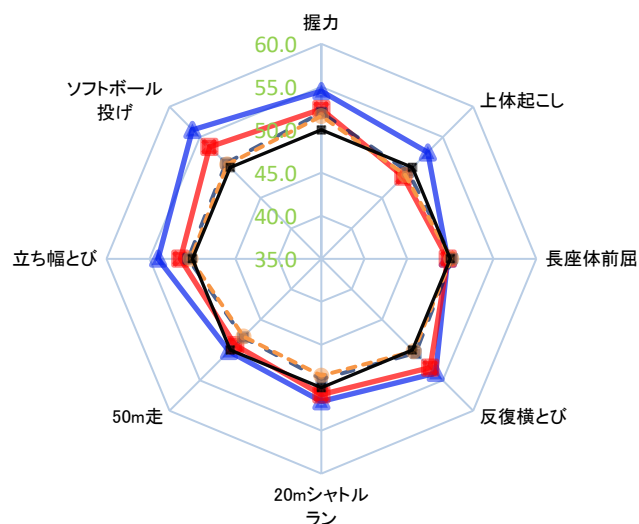


■ 鷹栖町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数51名、中学校1校・生徒数46名)

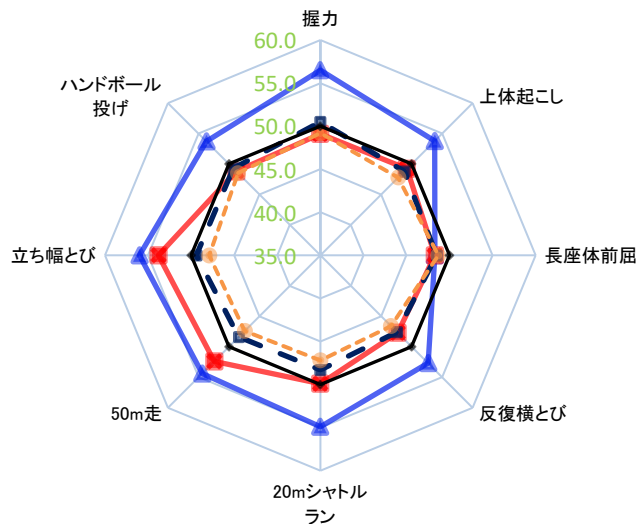
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

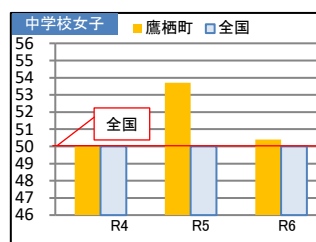
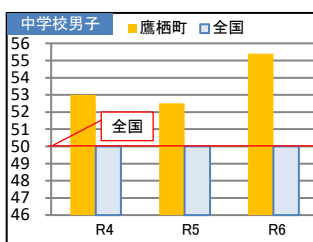
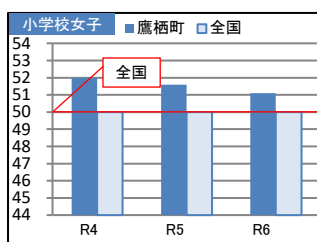
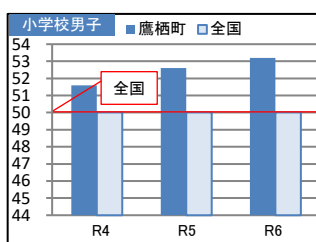
【小学校】



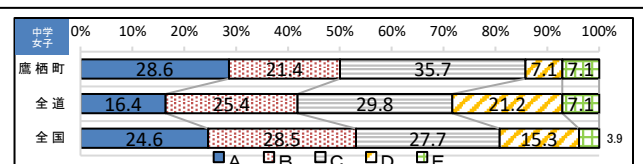
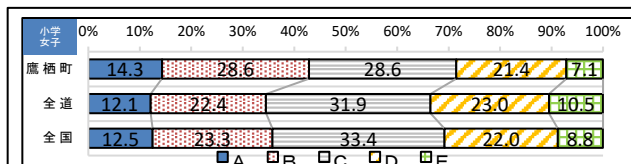
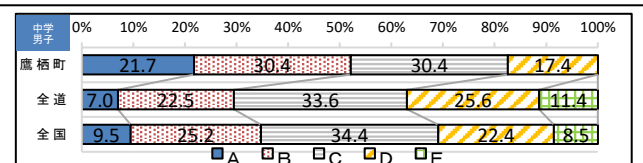
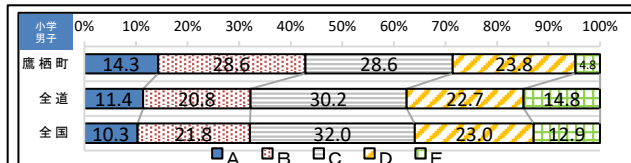
【中学校】



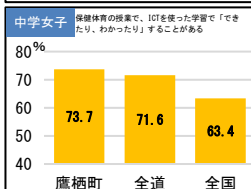
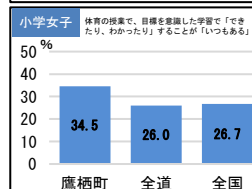
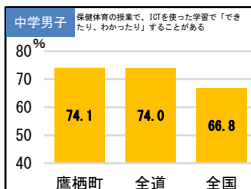
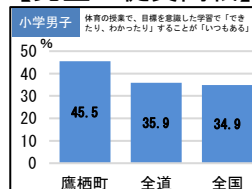
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



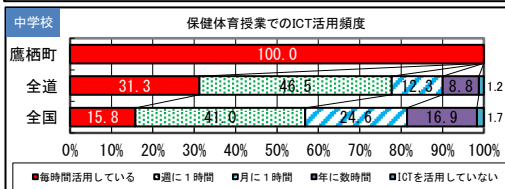
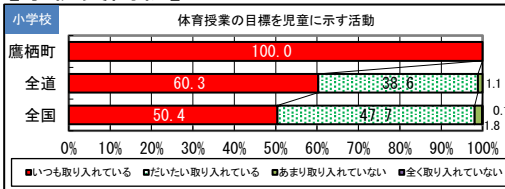
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
体育授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れたことにより、「体育の授業で、目標を意識した学習で『できたり、わかったり』することが『いつもある』と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業で毎時間ICTを効果的に活用したことにより、「保健体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり、わかったり』することが『肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【鷹栖町の体力向上策】

- ◎ 部活動や各体育団体、各種体育大会への支援の充実
- ◎ コーディネーショントレーニングや水泳教室、歩くスキー等の事業の推進
- ◎ 総合型地域スポーツクラブを活用した、土日を含めた運動習慣の定着化

【Webページ】

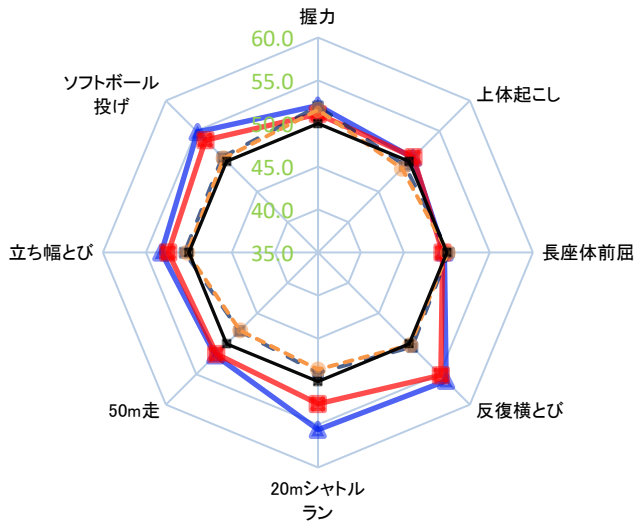


■ 東神楽町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数106名、中学校1校・生徒数102名)

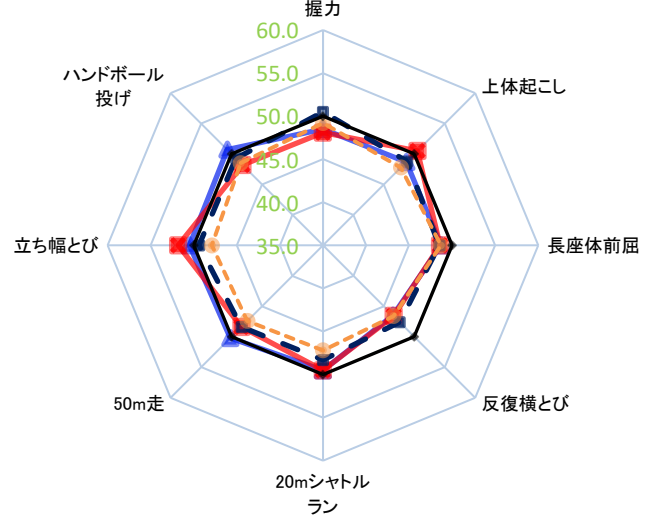
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

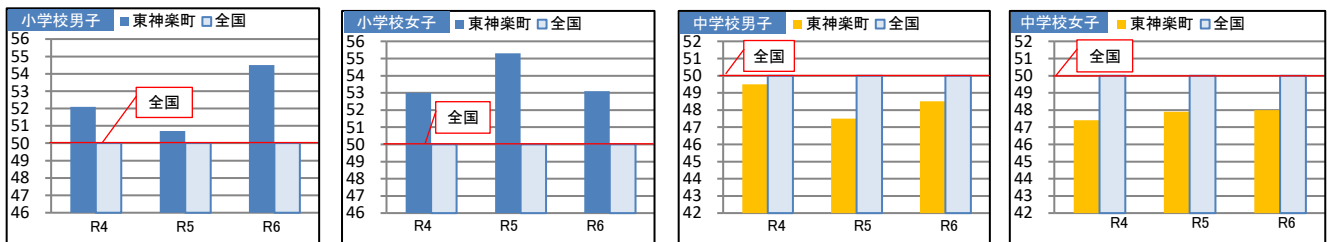
【小学校】



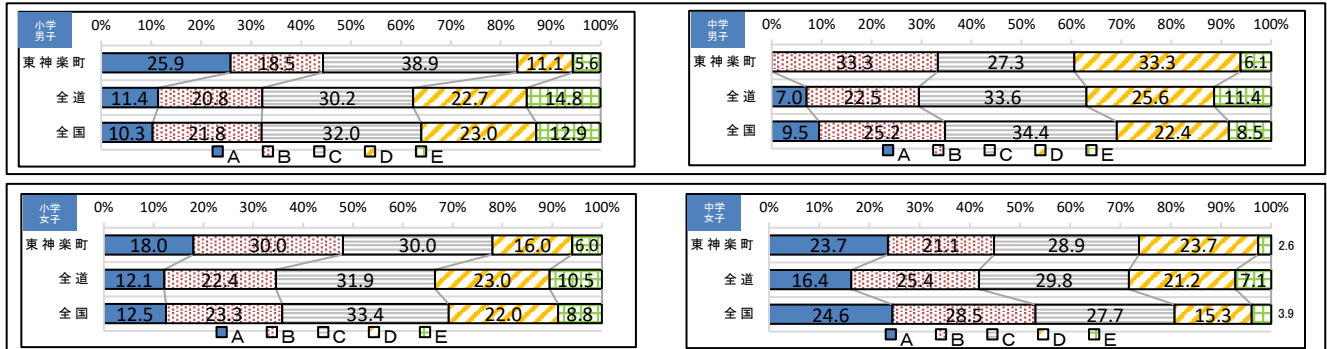
【中学校】



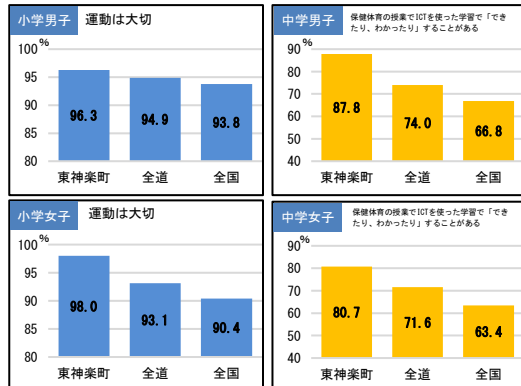
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



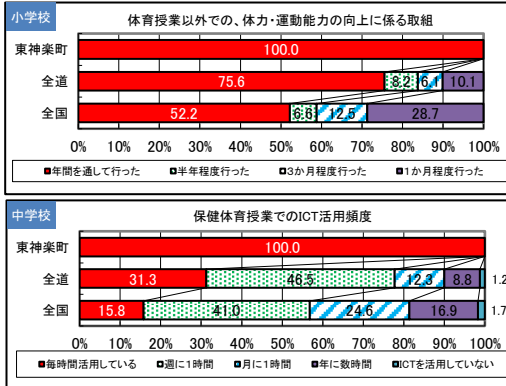
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間の確保及び指導体制の充実を図り、年間を通じた体力・運動能力の向上に係る取組により、「運動は大切」と肯定的に回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

<中学校>
保健体育の授業で毎時間ICTを効果的に活用することにより、「ICTを使った学習で『できたり、わかったり』することがある」と肯定的に回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。

【東神楽町の体力向上策】

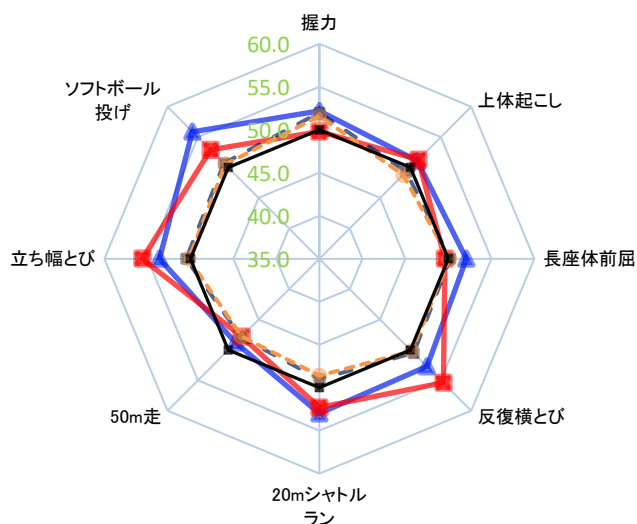
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた指導等の工夫・改善など体育及び保健体育の授業改善
- ◎ 休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間の確保及び指導体制の充実
- ◎ 小学校の結果を踏まえた中学校での指導の工夫・改善等、小中連携による系統的教育活動を展開するための組織体制の構築

■ 当麻町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数46名、中学校1校・生徒数50名)

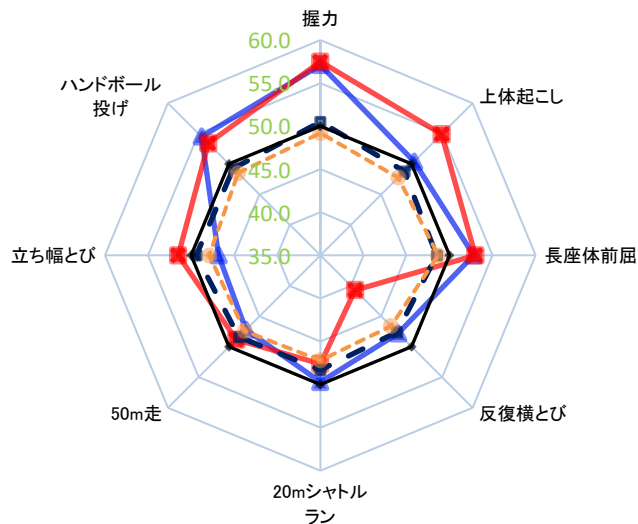
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

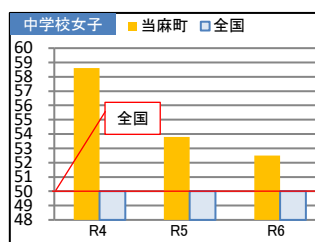
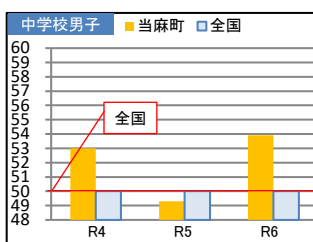
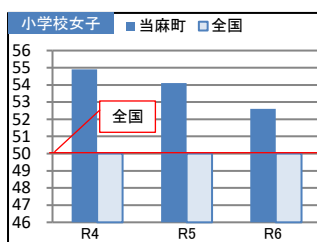
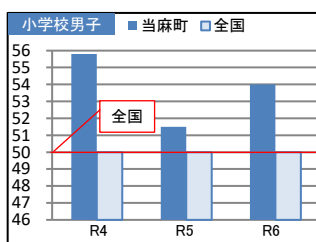
【小学校】



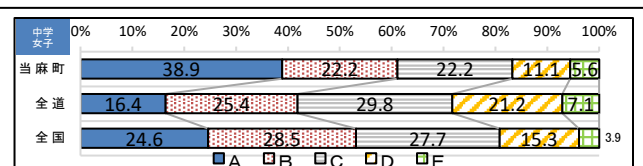
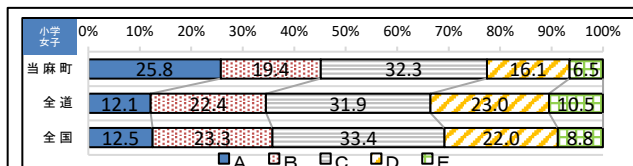
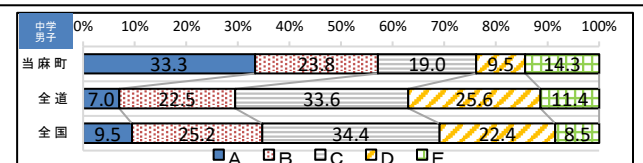
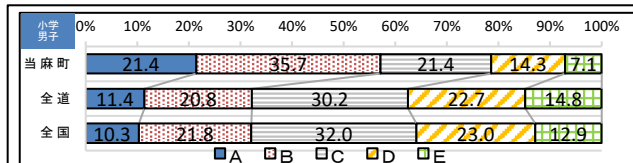
【中学校】



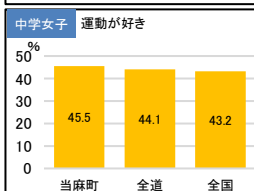
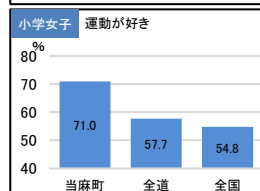
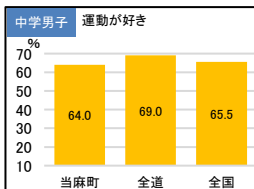
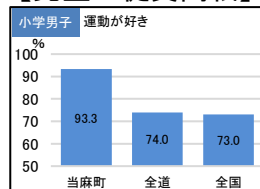
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



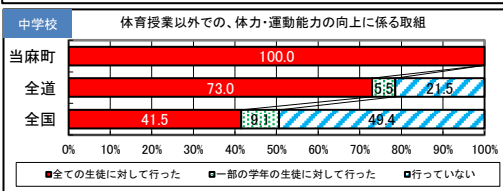
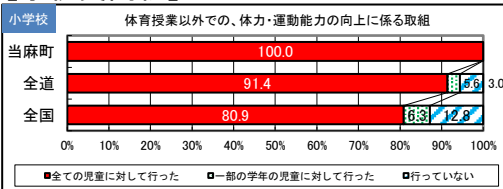
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
体育の授業を中心とした発達の段階に応じた運動の充実及び体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、「運動が好き」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業を中心とした発達の段階に応じた運動の充実及び体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して行ったことにより、「運動が好き」と回答した生徒の割合が女子で全国を上回り、男子で全国に近づくとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【当麻町の体力向上策】

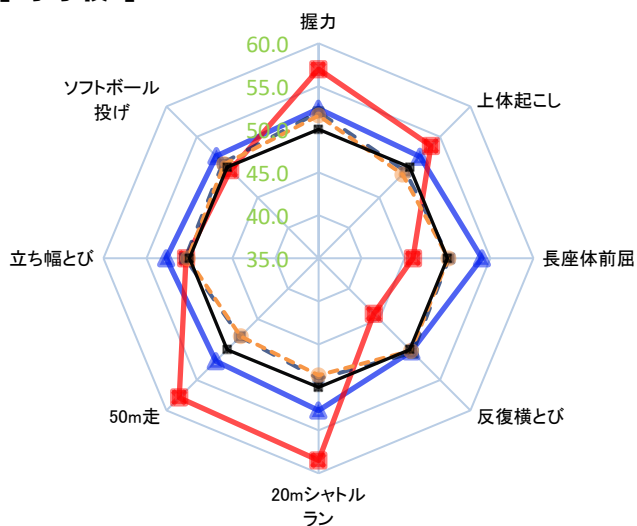
- ◎ 健康や体力の向上をねらいとした、体育及び保健体育授業等における発達の段階に応じた運動の充実
- ◎ 基本的な生活習慣の確立や正しい食生活の理解に向けた実践の推進
- ◎ スポーツ少年団活動の奨励

■ 比布町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数26名、中学校1校・生徒数24名)

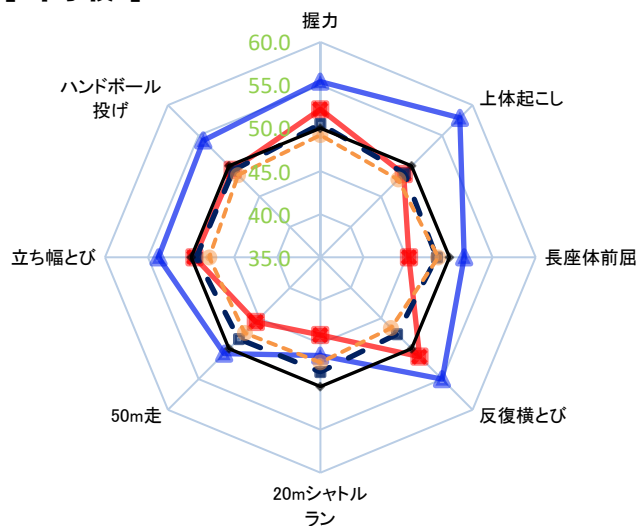
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

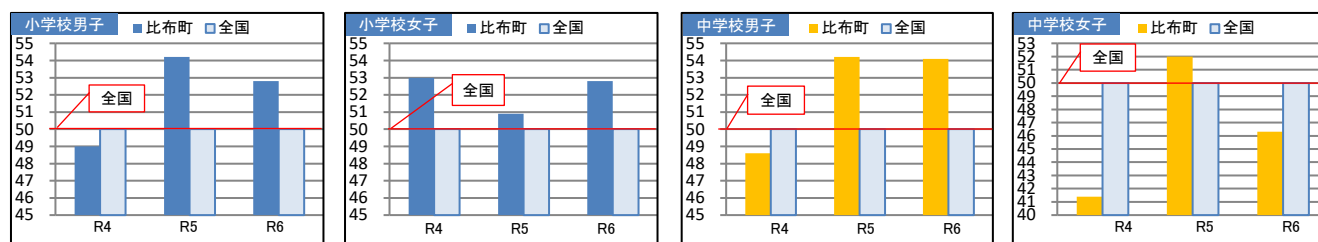
【小学校】



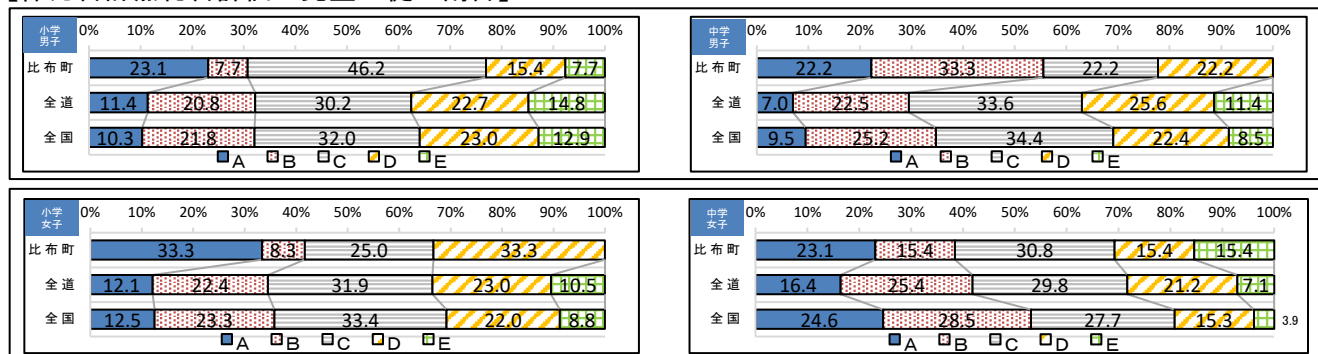
【中学校】



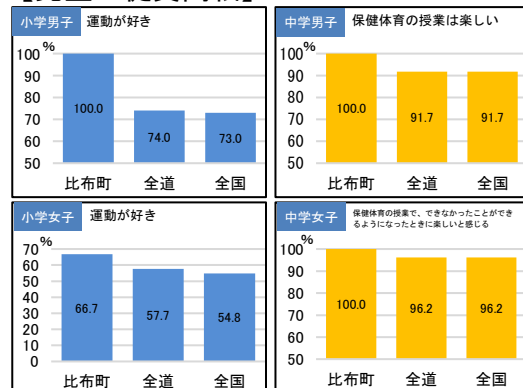
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



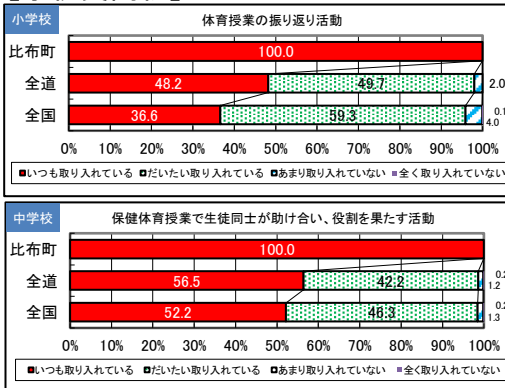
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
ICTを効果的に活用し、振り返る活動を充実させ、児童に達成感を味わわせて運動への意欲を高める授業改善を推進したことにより、「運動が好き」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業で生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をいつも取り入れたことにより、男子で「保健体育の授業は楽しい」、女子で「保健体育の授業で、できなかったことができるようになったときに楽しいと感じる」と肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【比布町の体力向上策】

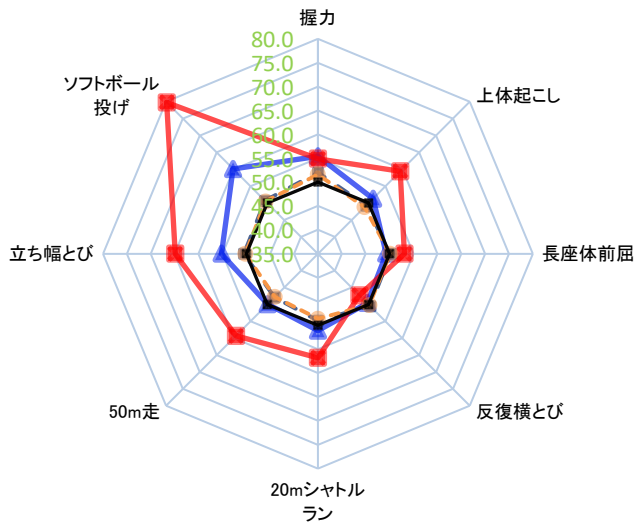
- ◎ ICTを効果的に活用し、自分を振り返り、課題を把握させ運動に取り組ませることで、達成感を味わい運動への意欲を高める
- ◎ 体育の授業において年間を通して柔軟性や持久力を高める運動を継続するとともに、体力向上月間を設定し重点的な体力向上の取組を実施する
- ◎ 町の施策であるピピカツ事業の一環として、プロバレーボールチームのトレーナーによる児童生徒対象の運動教室を実施する

■ 愛別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数11名)

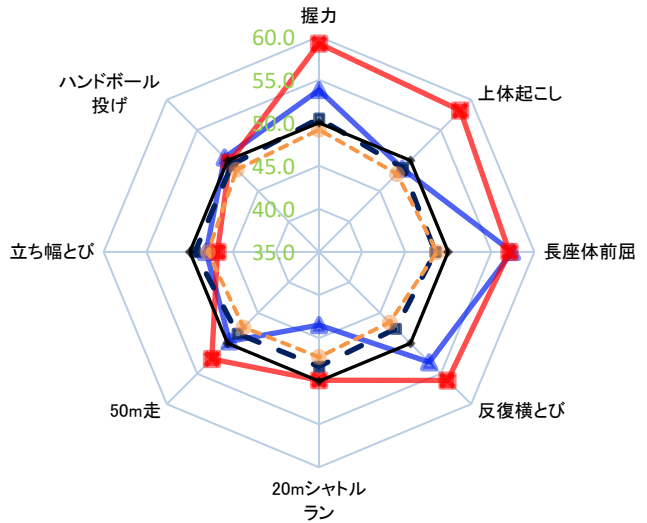
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

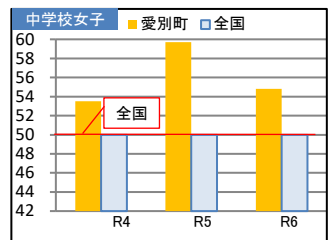
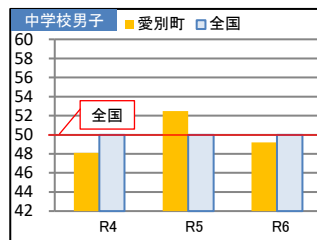
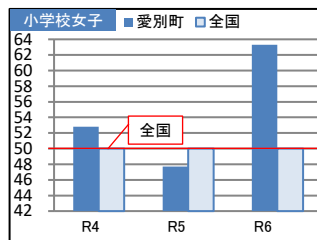
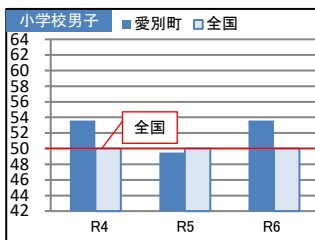
【小学校】



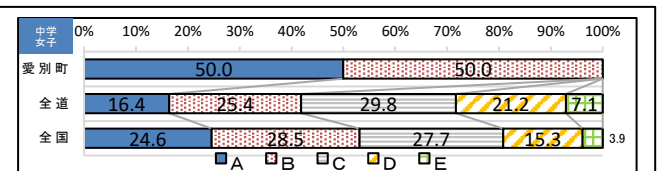
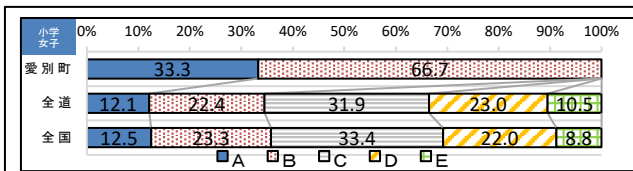
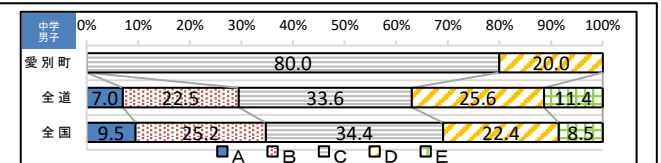
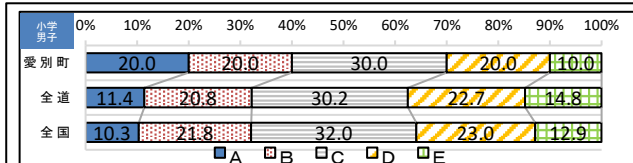
【中学校】



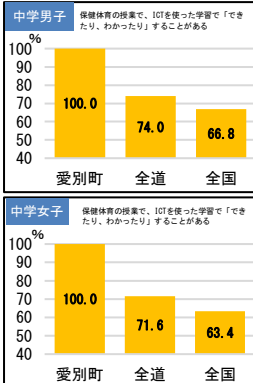
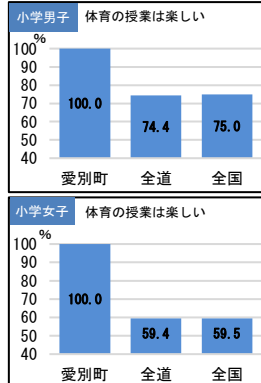
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



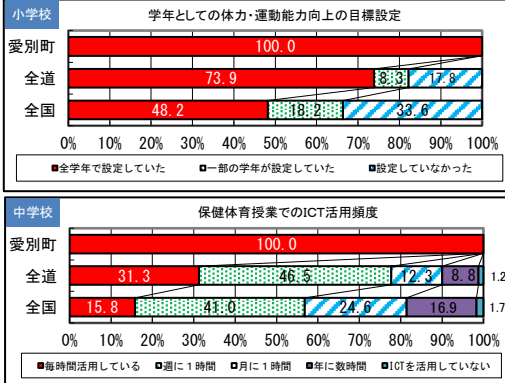
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
運動量を確保したり、学年としての体力・運動能力向上の目標を設定したりするなどして、授業改善を推進したことにより、「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
ICTを効果的に活用した授業改善を推進するとともに、保健体育の授業で毎時間ICTを活用したことにより、「ICTを使った学習で『できたり、わかったり』することがある」と肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【愛別町の体力向上策】

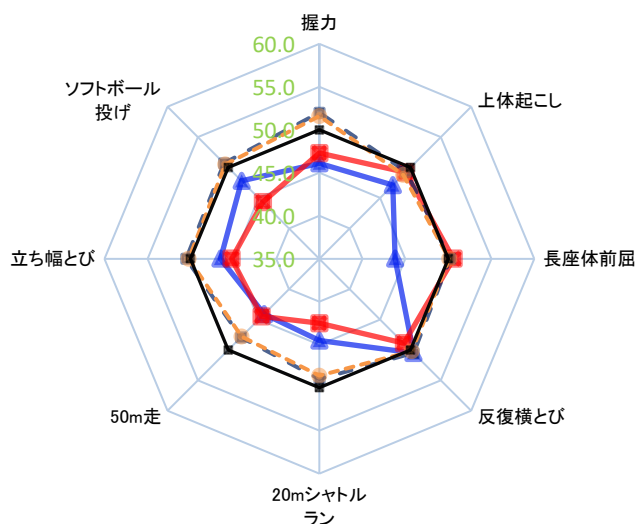
- ◎ 異年齢の児童生徒が一緒に行う少年団活動など、運動に親しむ機会の確保
- ◎ 乗り入れ授業など、小中連携した体育授業の推進
- ◎ 運動量の確保や目標設定・ICTの活用など体育科の授業改善の推進

■ 上川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数17名、中学校1校・生徒数15名)

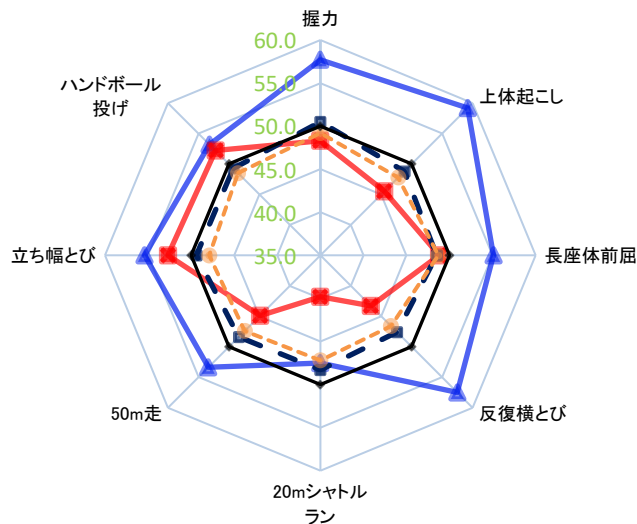
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

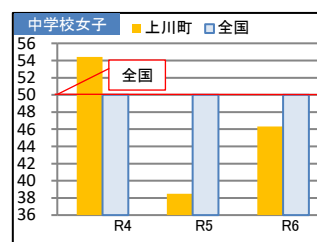
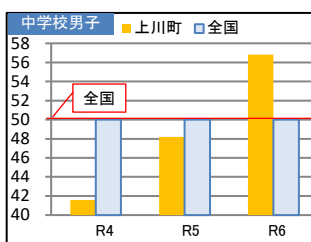
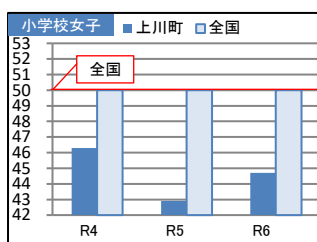
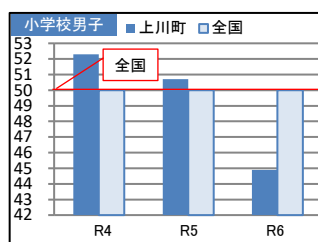
【小学校】



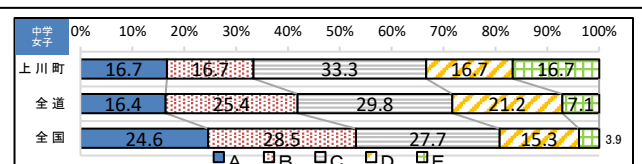
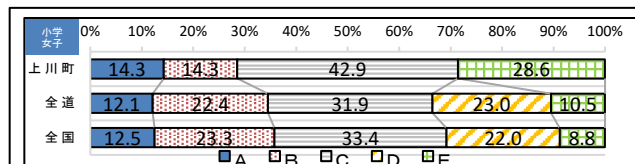
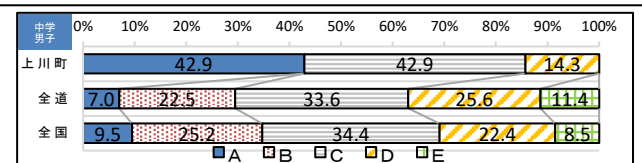
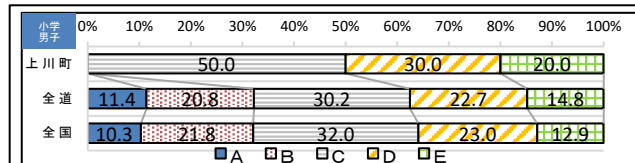
【中学校】



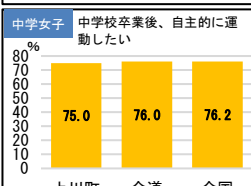
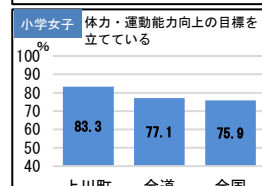
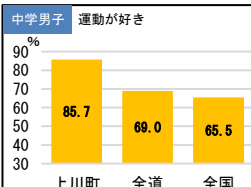
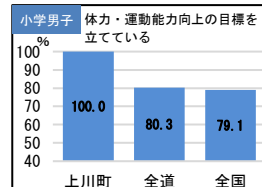
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



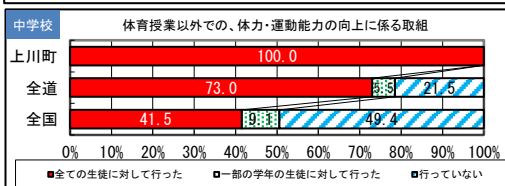
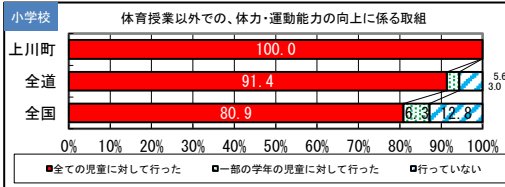
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
休み時間や放課後など、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、「体力・運動能力向上の目標を立てている」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
休み時間や放課後など、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組をすべての生徒に対して行ったことにより、男子で「運動が好き」と回答した生徒の割合及び体力合計点が全国平均を上回り、女子で「中学校卒業後、自主的に運動したい」と肯定的に回答した生徒の割合が全国に近かったと考えられる。

【上川町の体力向上策】

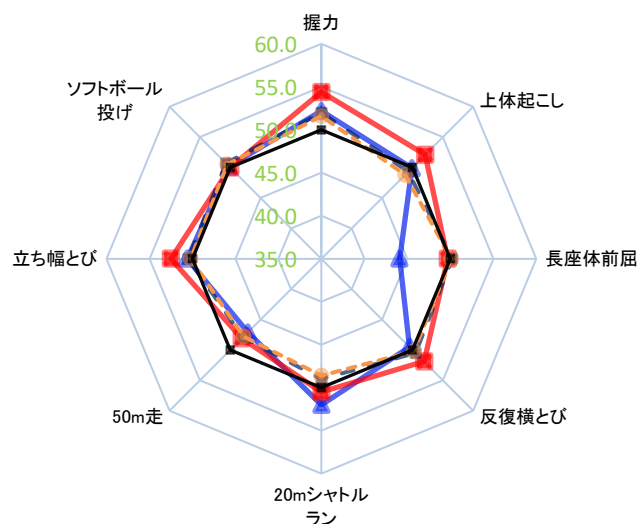
- ◎ 休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間を確保する取組の推進
- ◎ 調査結果に基づいた、社会教育・社会体育活動と連携した指導・対策・強化の推進
- ◎ 体力の向上を図る運動部活動や少年団活動の支援、冬季スポーツの積極的な参加促進に向けた取組の推進

■ 東川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数87名、中学校1校・生徒数71名)

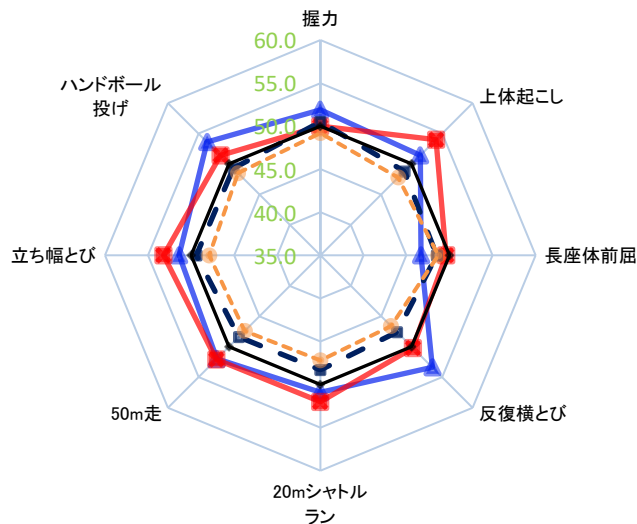
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

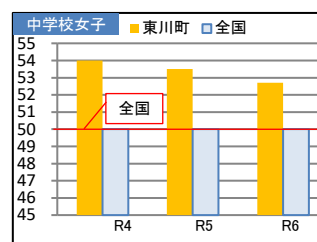
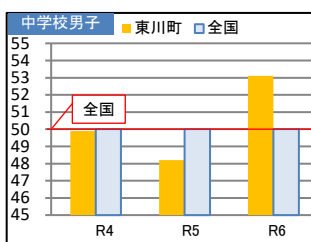
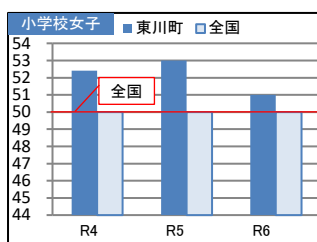
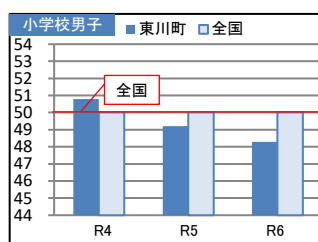
【小学校】



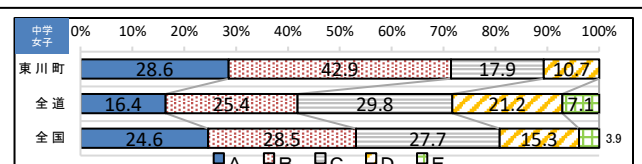
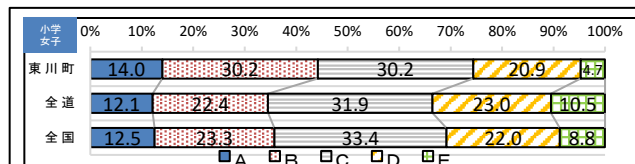
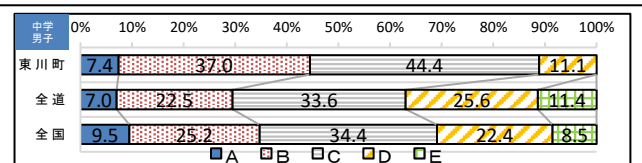
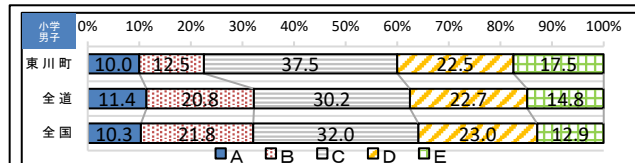
【中学校】



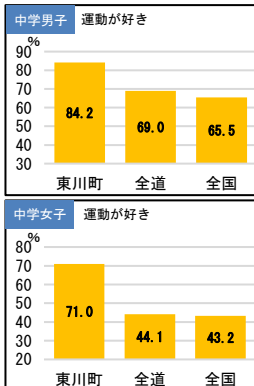
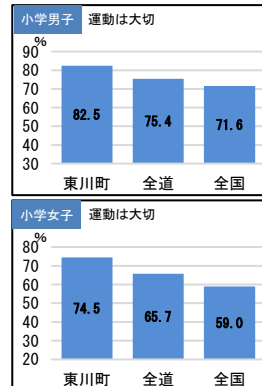
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



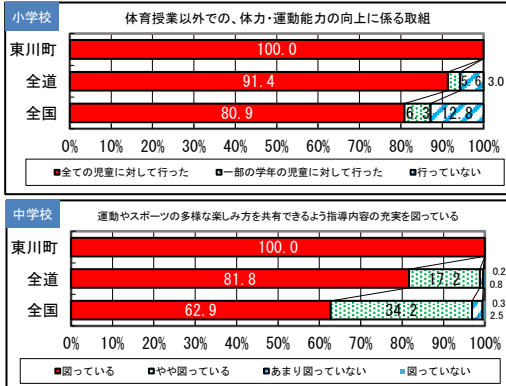
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
休み時間や放課後など、体育授業以外の運動時間を確保する取組の推進
スポーツ国際交流員(SEA)の活用によるスポーツ活動の推進
運動習慣の定着に向けた、家庭や地域・スポーツ団体等との連携による少年団活動等への支援

＜中学校＞
スポーツ国際交流員(SEA)の活用によるスポーツ活動の推進など、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、「運動が好き」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男女とも体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【東川町の体力向上策】

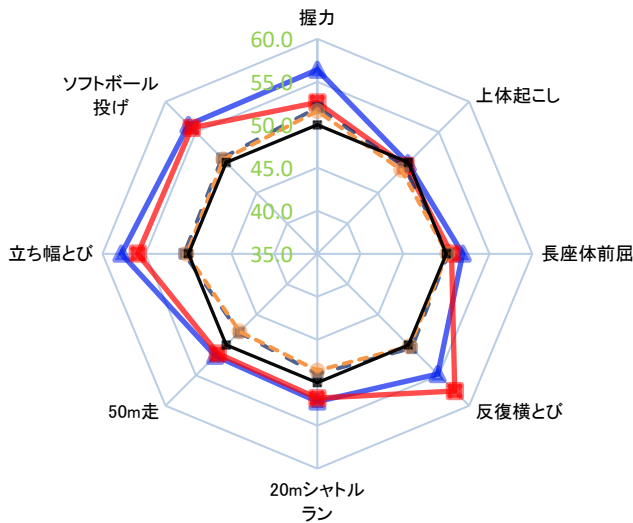
- ◎ 休み時間や放課後など、体育及び保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の推進
- ◎ スポーツ国際交流員(SEA)の活用によるスポーツ活動の推進
- ◎ 運動習慣の定着に向けた、家庭や地域・スポーツ団体等との連携による少年団活動等への支援

■ 美瑛町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校5校・児童数76名、中学校2校・生徒数74名)

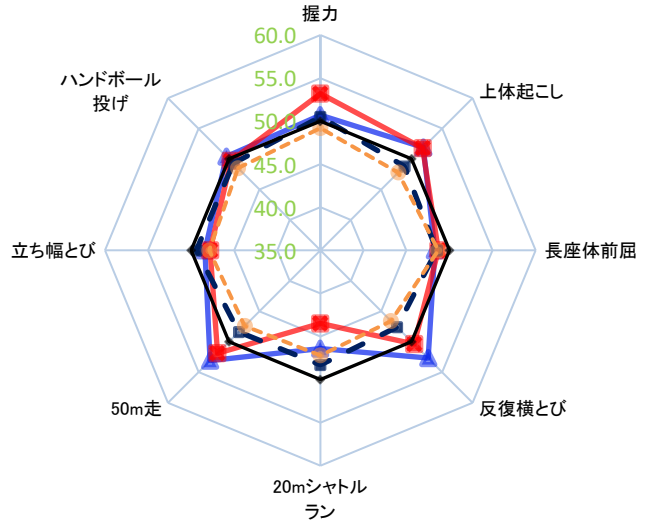
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

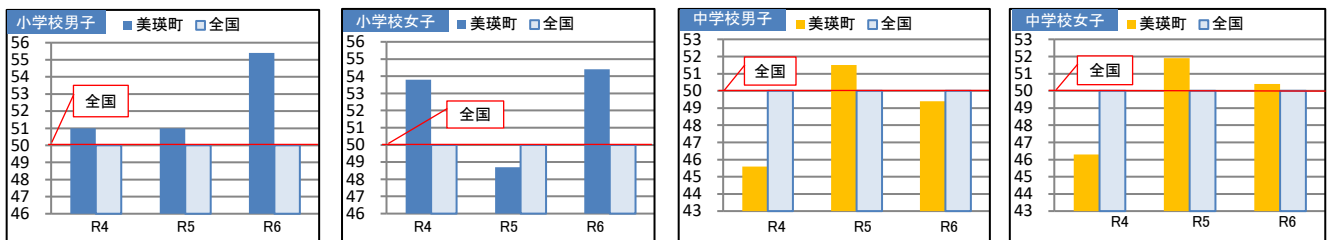
【小学校】



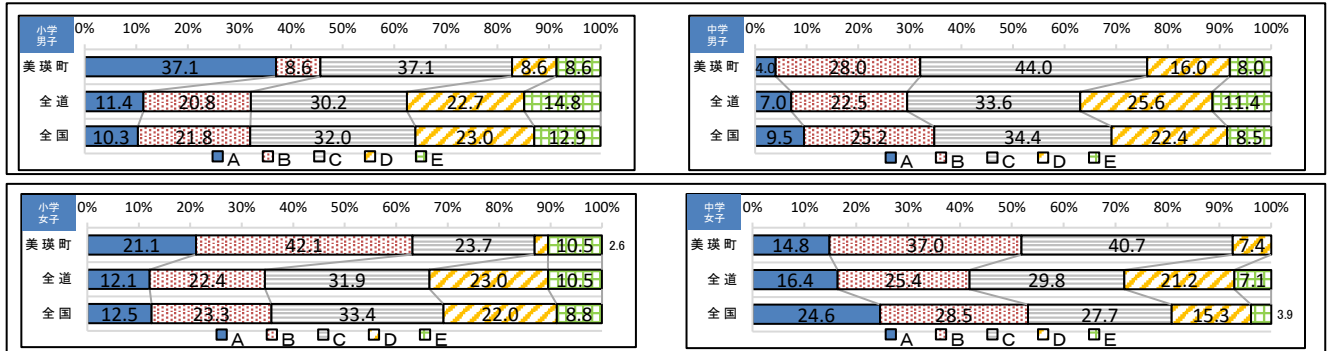
【中学校】



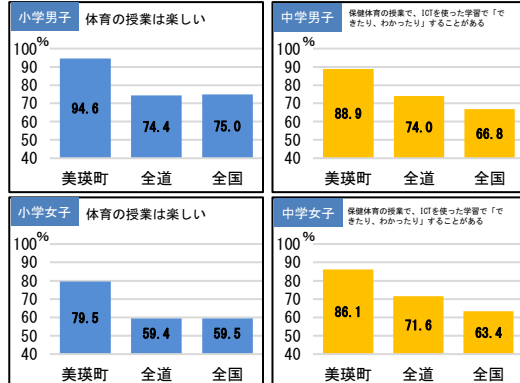
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



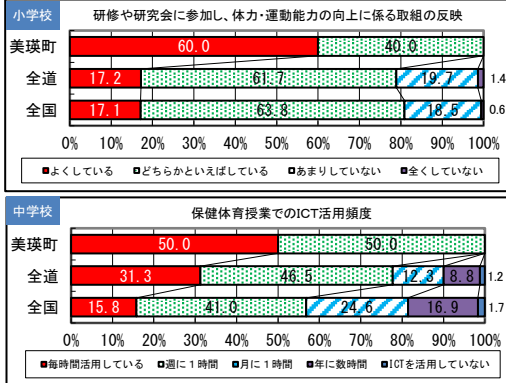
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校の教員が研修や研究会に参加し、体力・運動能力の向上に係る取組に反映するなど、授業改善を推進させたことやエキスパート教員の指導により、「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業でICTを効果的に活用し、生徒の動きの質の向上を実感させるなど指導を工夫したことにより、「保健体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり、わかったり』する」と肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【美瑛町の体力向上策】

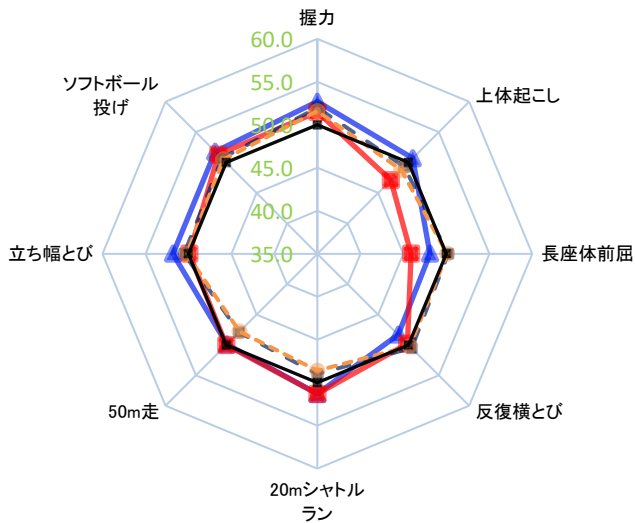
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、体力向上プランを改善・実施するなど、PDCAサイクルを推進する
- ◎ 授業でICTを活用し、児童生徒に自分の動きを動画で見せるなど、動きの質の向上を実感させる指導を工夫する
- ◎ 児童生徒・保護者に対し、運動やスポーツの行事への参加を促すなど、家庭と連携した取組を充実する

■ 上富良野町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数68名、中学校1校・生徒数73名)

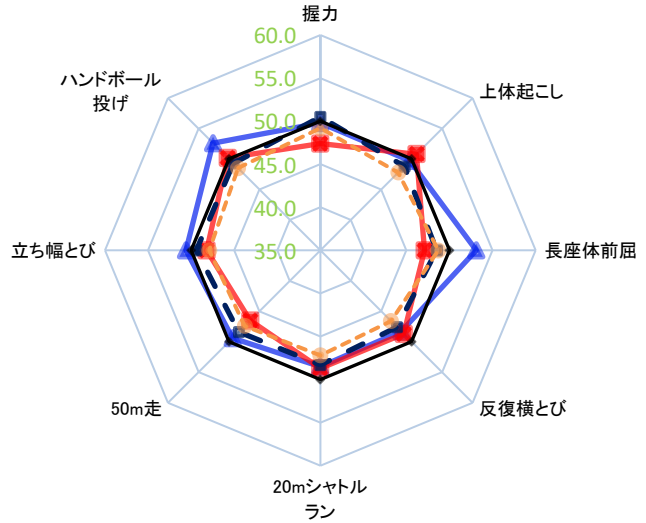
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

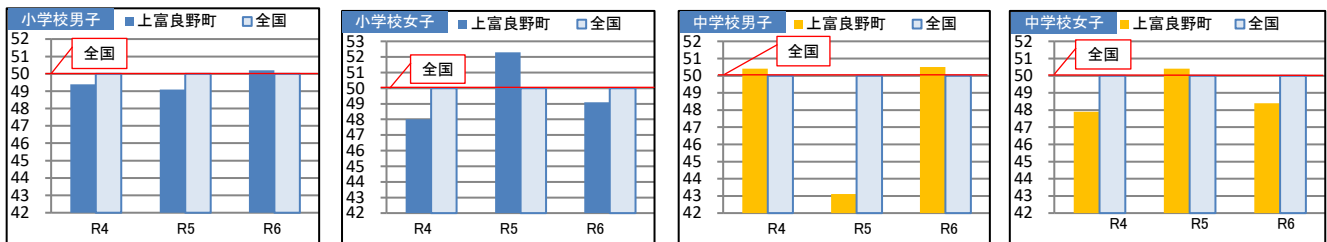
【小学校】



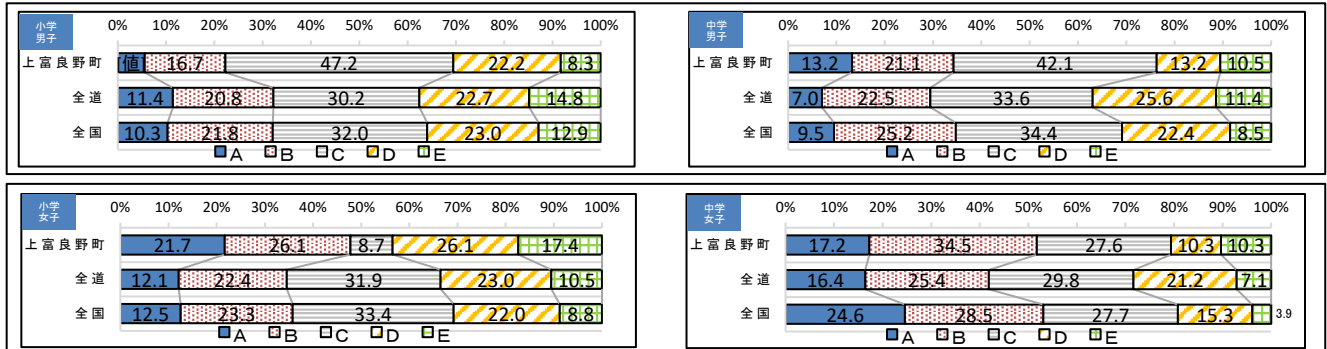
【中学校】



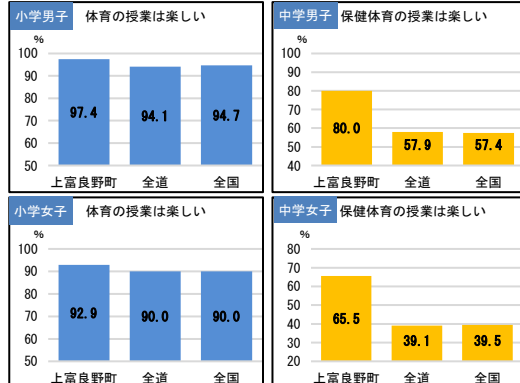
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



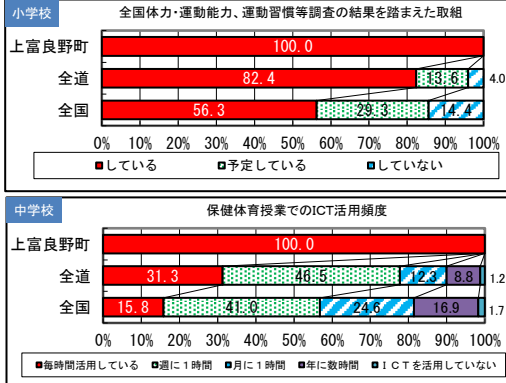
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
調査結果を踏まえた課題分析を行い、運動能力の向上を図るための年間指導計画の見直し及び授業改善を図ったことにより、「体育の授業は楽しい」と肯定的に回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業でICT機器を毎時間活用した「体力や技能面での自己変容を実感できる授業」など授業改善を推進したことにより、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【上富良野町の体力向上策】

- ◎ 「柔軟性」や「走力」等、課題となった運動能力の向上を図るための体育科年間指導計画の見直し
- ◎ 体育や保健体育の授業におけるICT機器の積極的な活用による「体力や技能面での自己変容を実感できる授業」の促進
- ◎ 体力向上に向けた「1校1実践」の推進と支援

【Webページ】

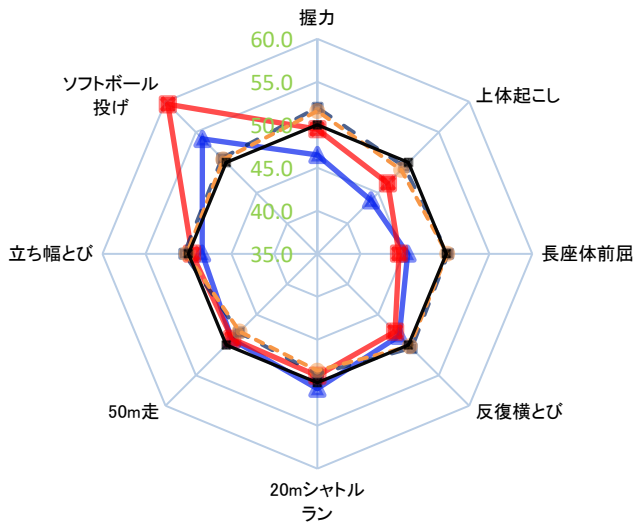


■ 中富良野町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数39名、中学校1校・生徒数41名)

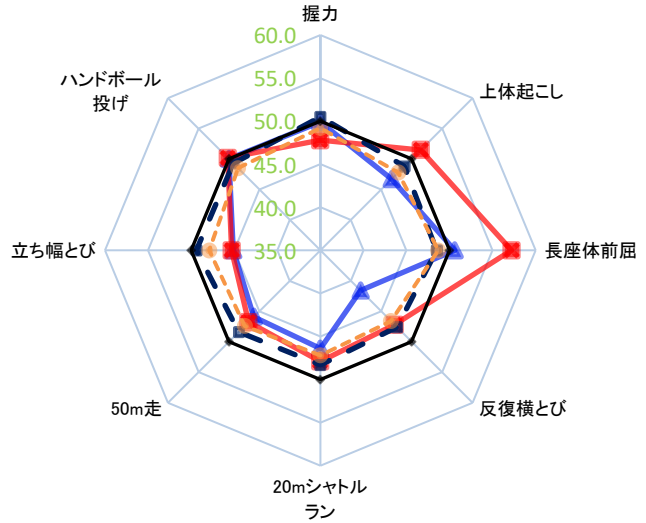
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

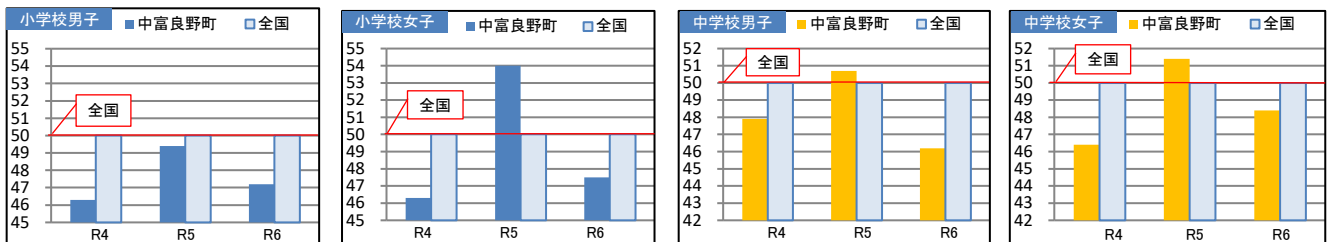
【小学校】



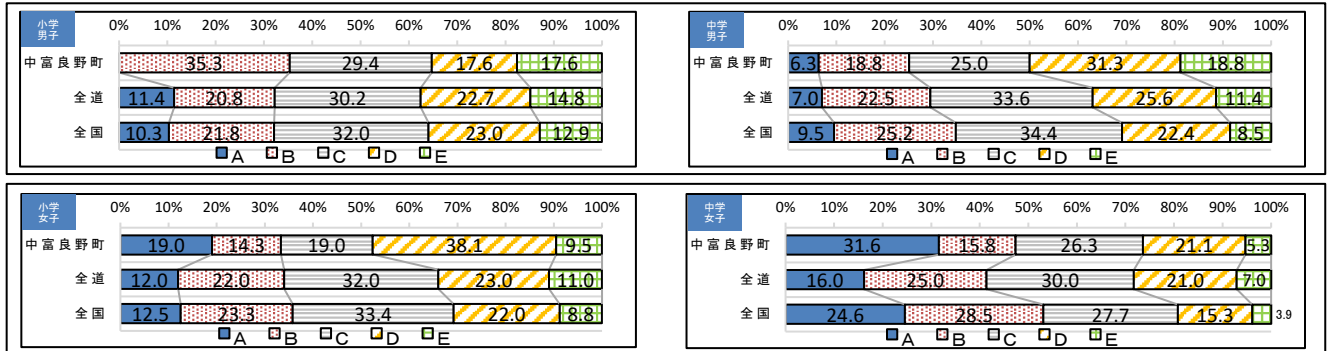
【中学校】



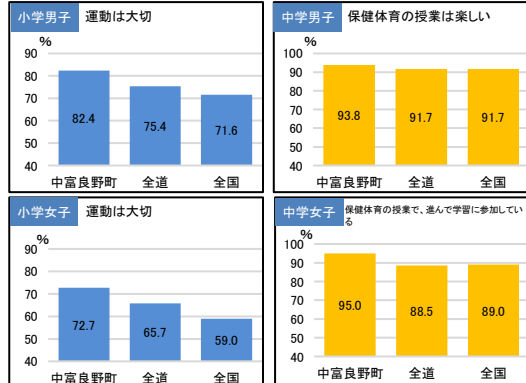
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



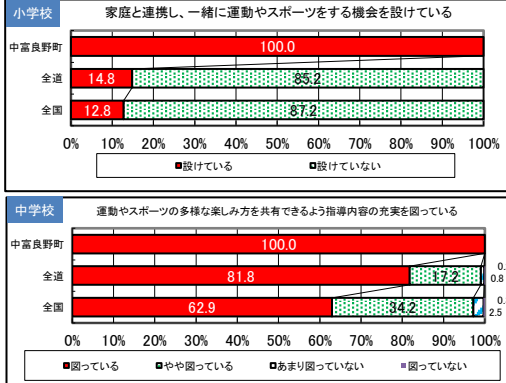
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校や地域の特色を生かした体力・運動能力向上の取組や、家庭と連携した運動やスポーツの機会を設定したことにより、「運動は大切」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図ったことにより、男子で「保健体育の授業は楽しい」と肯定的に回答した割合及び女子で「保健体育の授業に進んで参加している」と肯定的に回答した割合が全国を上回ったと考えられる。

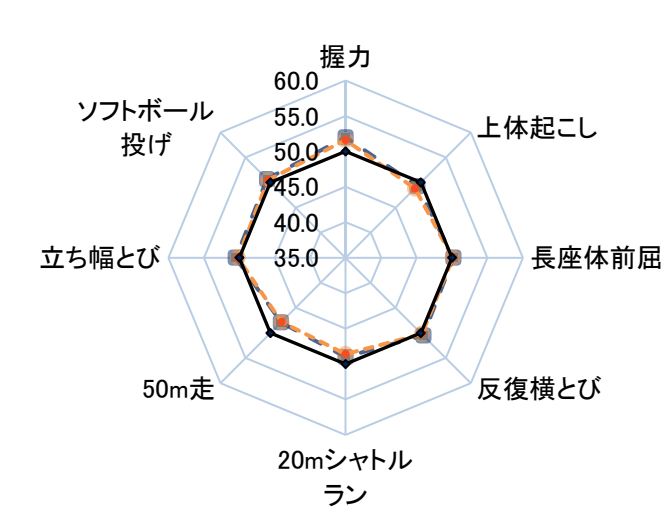
【中富良野町の体力向上策】

- ◎ 休み時間や放課後など、体育及び保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の推進
- ◎ 各学校や地域の特色を生かした体力・運動能力向上運動の推進
- ◎ 地域や家庭での運動習慣や意識の啓発及び部活動、スポーツ少年団活動などの支援の推進

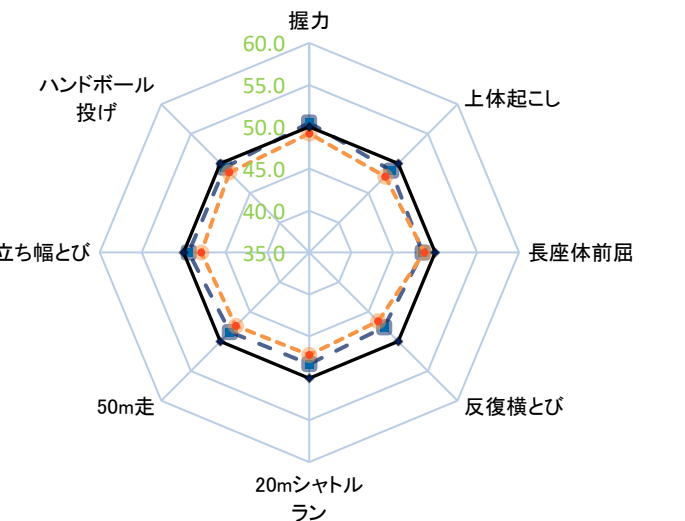
■ 南富良野町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数16名、中学校1校・生徒数7名)
児童・生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、南富良野町の各種目のデータは掲載していない

【各種目の状況】
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

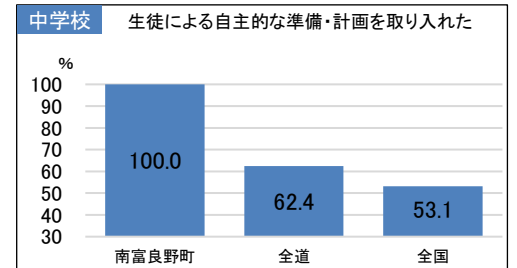
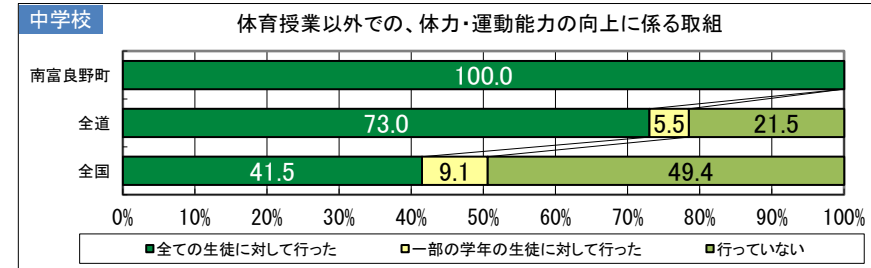
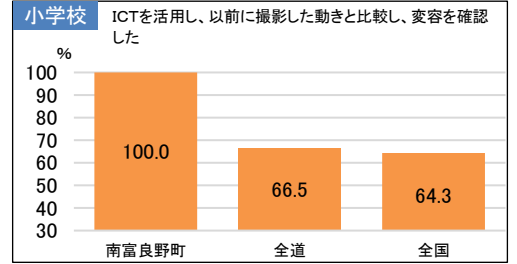
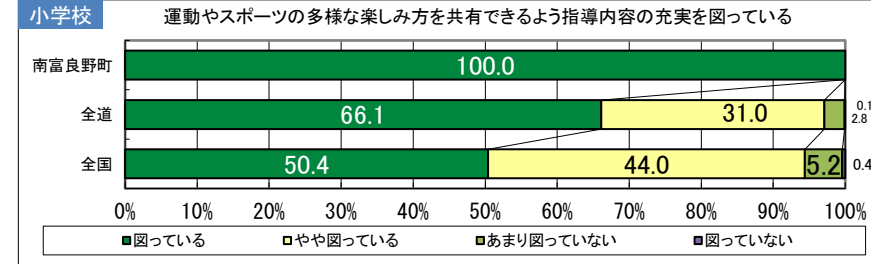
【小学校】



【中学校】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞ ICTの活用や体力向上を目的とした環境整備を推進したことにより、各学校の体育授業でのICTの効果的な活用や、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できる指導内容の充実が図られ、児童は進んで学習に参加するとともに、運動することのよさを味わっている。	＜中学校＞ ICTの効果的な活用や、生徒会主体による昼休みを利用した体幹を鍛える取組などを実施したことにより、生徒は運動することのよさや大切さを感じるとともに、中学卒業後、自主的に運動しようとする意欲を高めている。
--	---

【南富良野町の体力向上策】

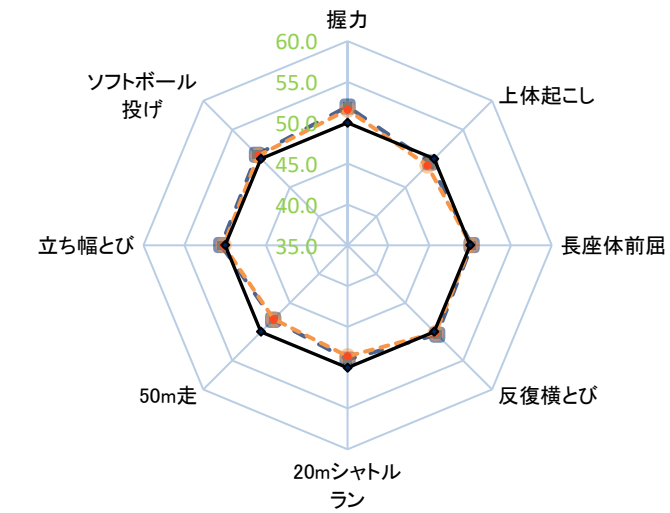
- ◎ ICTの効果的な活用、校内に体力向上を目的とした「遊び場」の設置
- ◎ 生徒会主体による昼休みを利用した体幹を鍛える取組の実施
- ◎ カヌー、カーリング、スキーなどを保健体育の授業に取り入れる取組の推進

■ 占冠村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数5名、中学校2校・生徒数4名)

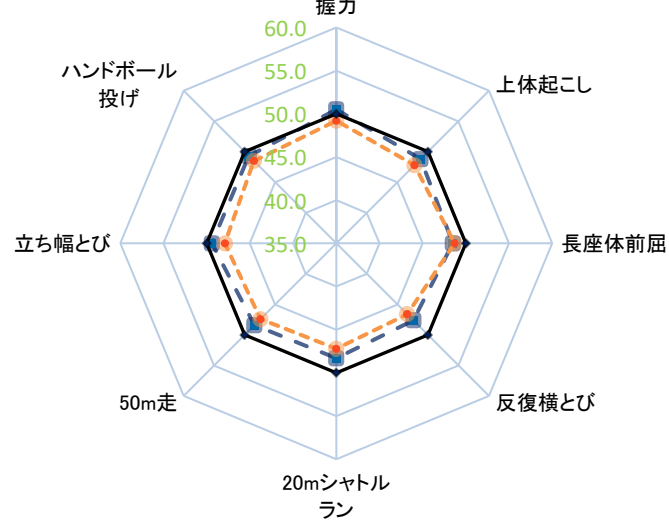
児童・生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、占冠村の各種目のデータは掲載していない

【各種目の状況】
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

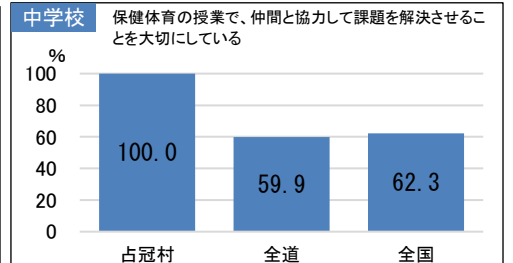
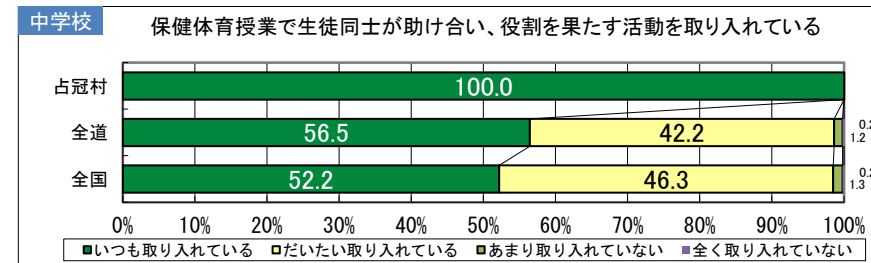
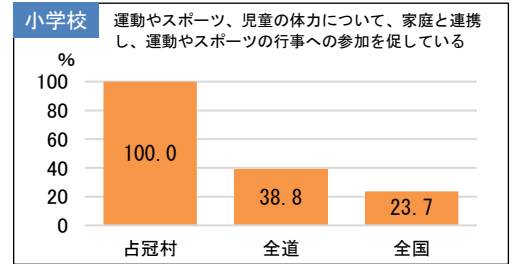
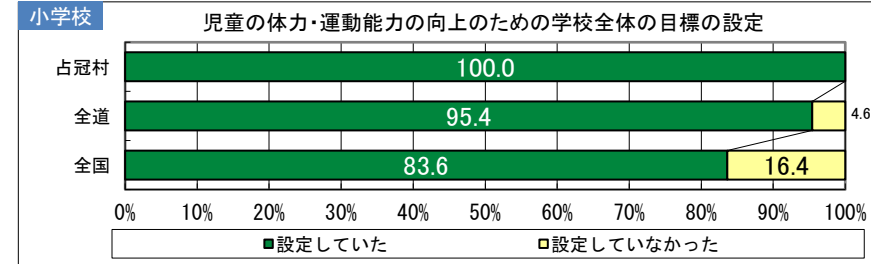
【小学校】



【中学校】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞ 児童の体力・運動能力向上のために学校全体で個々の実態に合った目標を設定し、授業改善を図ったり、児童が学校内外で運動に親しめるよう、家庭、地域と連携した取組を促進したりしたことにより、児童は、体育の授業は楽しいと感じたり、運動することのよさを実感したりしている。	＜中学校＞ 自ら進んで運動を楽しむことのできる環境整備のため、生徒同士で助け合い、仲間と協力して課題解決を図ることを授業で大切にしたことにより、生徒は、保健体育の授業は楽しいと感じたり、運動することのよさを実感したりしている。
--	---

【占冠村の体力向上策】

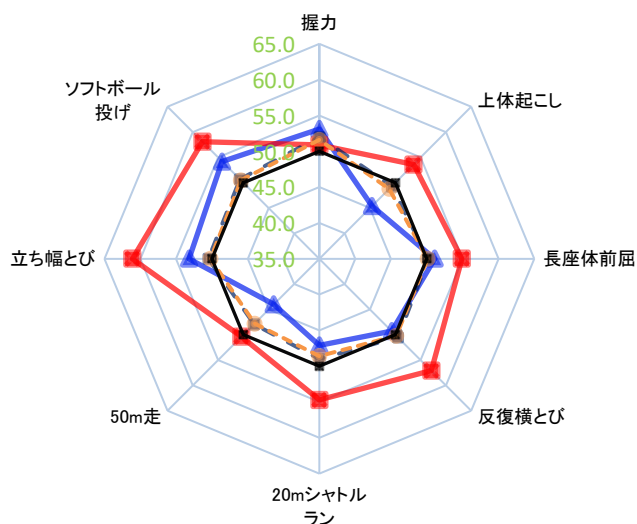
- ◎ 自ら進んで運動を楽しむことのできる環境を友達や教師と関わり合いながら整える。
- ◎ 教育目標を基に、個々の実態に合った具体的で実現性及び継続性のある目標を設定する。
- ◎ 日常的に学校外でも運動を親しめるよう地域、家庭と連携を図る。

■ 和寒町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数17名、中学校1校・生徒数25名)

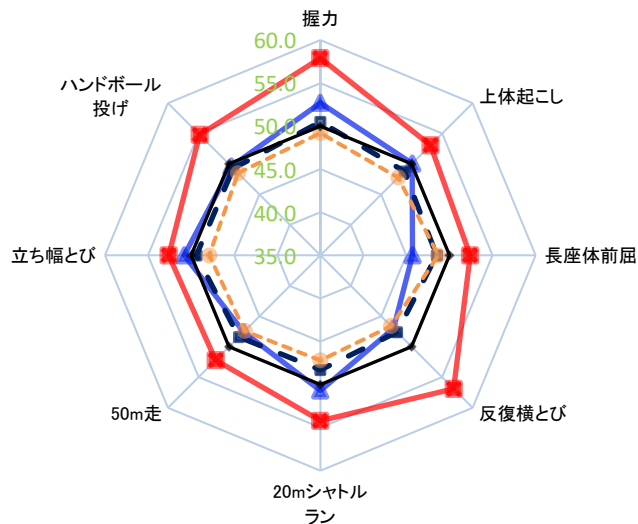
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

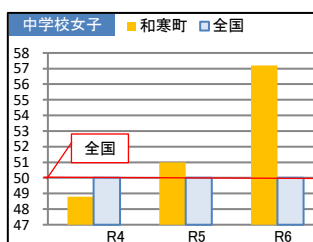
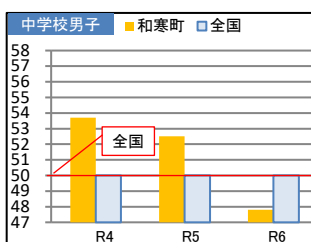
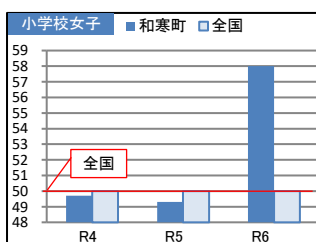
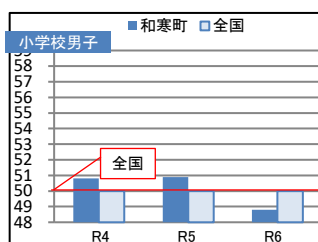
【小学校】



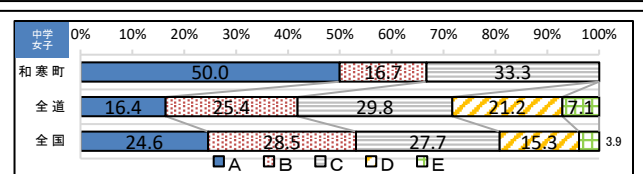
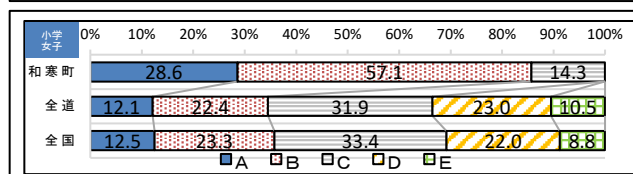
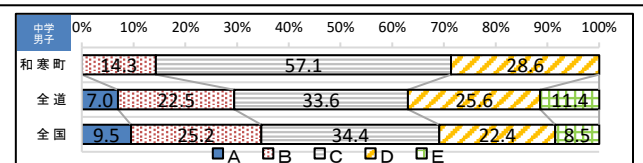
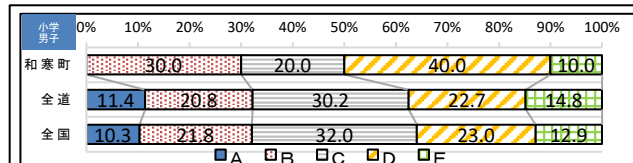
【中学校】



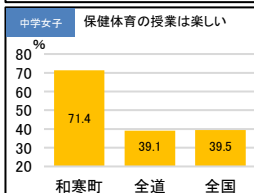
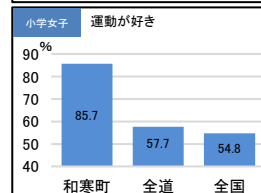
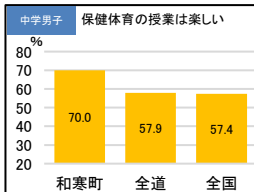
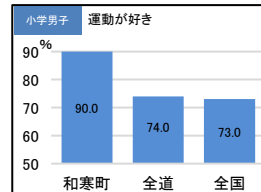
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



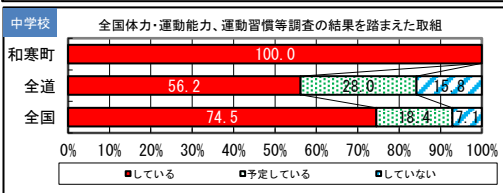
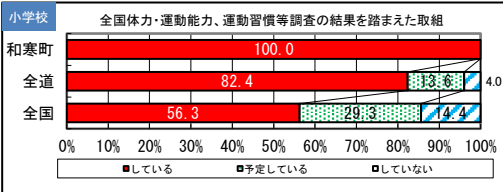
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組や授業改善を図ったことにより、「運動が好き」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組や授業改善を図ったことにより、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【和寒町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進(授業、業間活動、学校行事等)
- ◎ 保護者への情報提供と生活習慣等の改善の呼び掛け
- ◎ 「スポーツの町」宣言(41年目)～季節ごとのスポーツイベント、総合型地域スポーツクラブ「フレンドパーク」の実施

【Webページ】

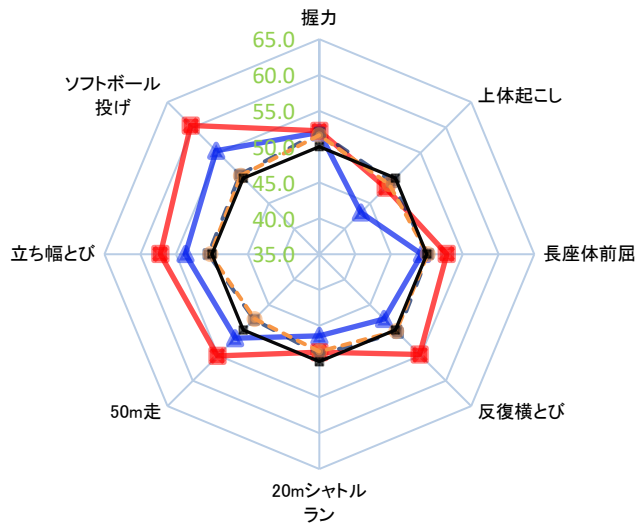


■ 剣淵町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数22名)

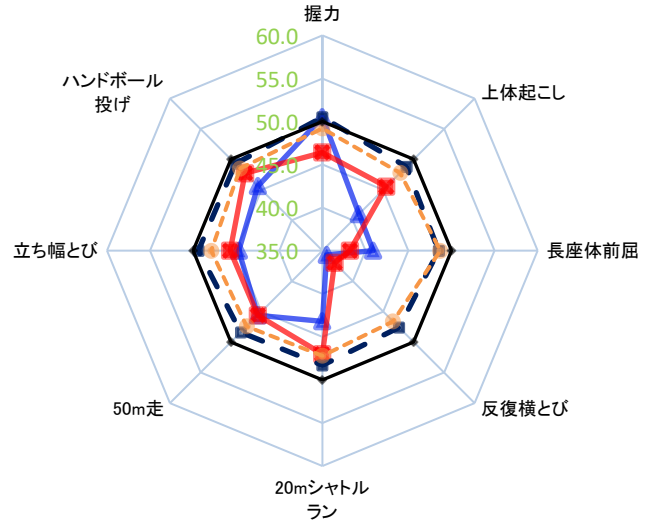
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

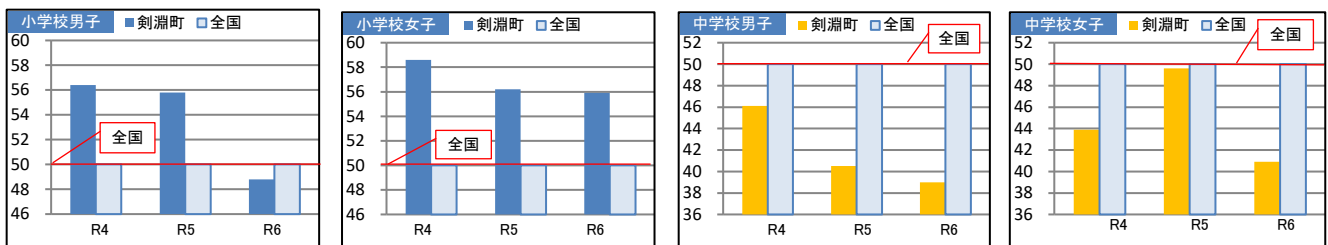
【小学校】



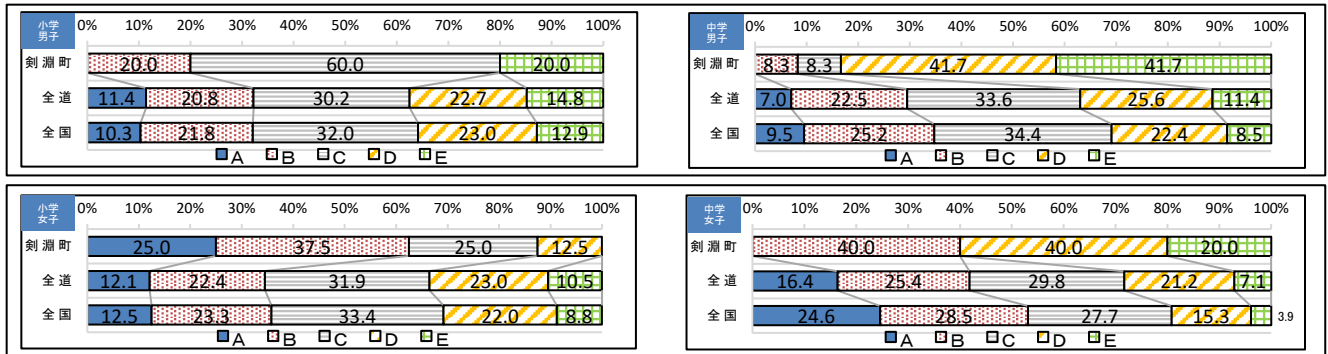
【中学校】



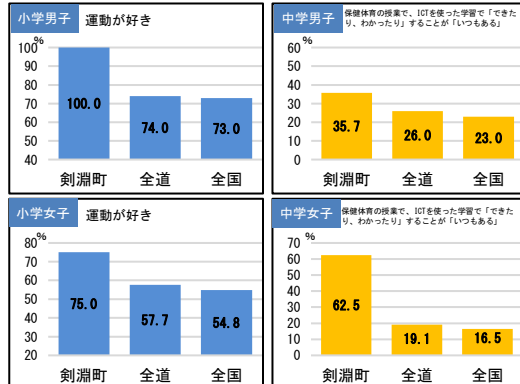
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



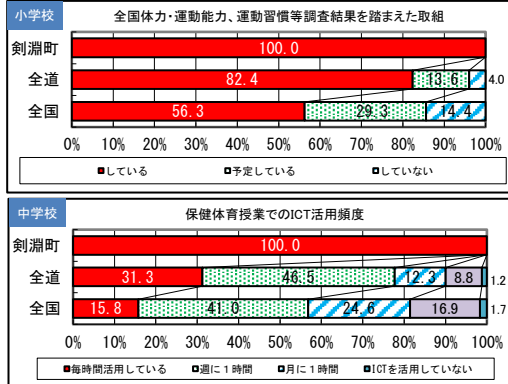
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた取組を学校全体で取り組んだことにより、「運動が好き」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業でICT機器を効果的に毎時間活用したことにより、「保健体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり、わかったり』することが『いつもある』と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【剣淵町の体力向上策】

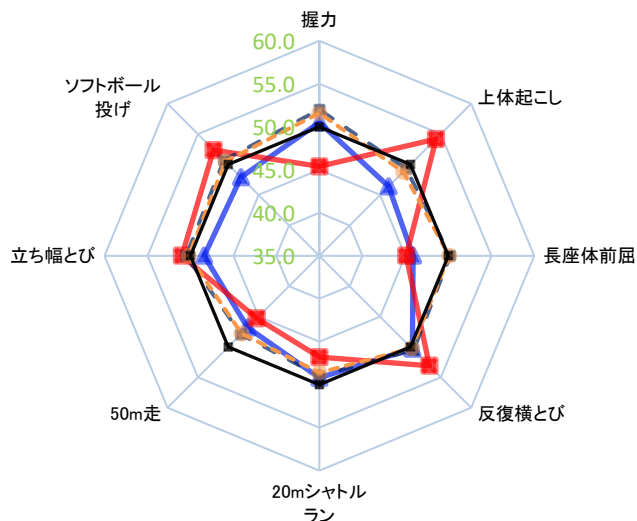
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 全学年における新体力テストの実施
- ◎ 町独自の社会教育活動「アクティブキッズ」を通した小学生の体力向上の推進
- ◎ 体力の向上を図る運動部活動や少年団活動の支援
- ◎ 体力向上を図る生徒会活動の推進(中学校)

■ 下川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数18名、中学校1校・生徒数22名)

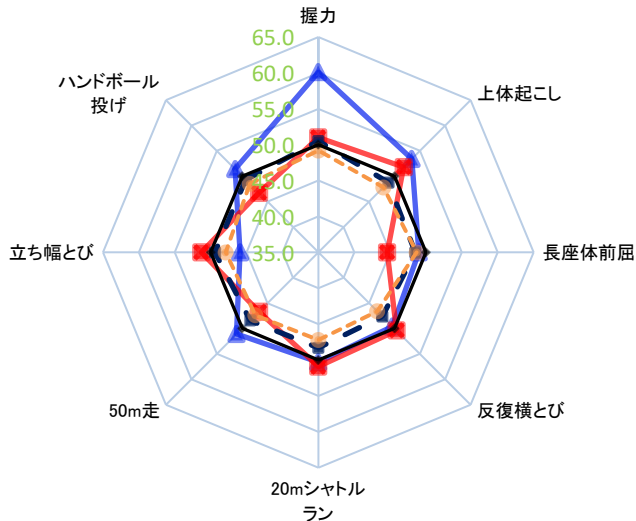
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

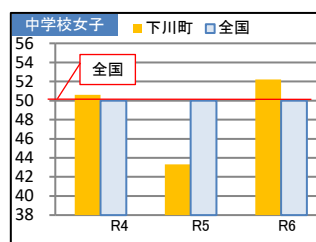
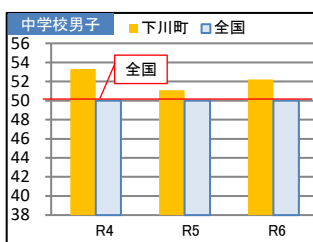
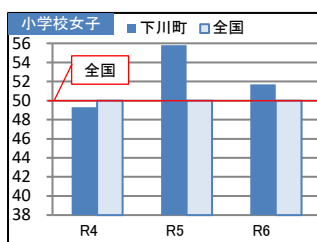
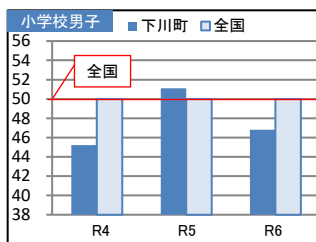
【小学校】



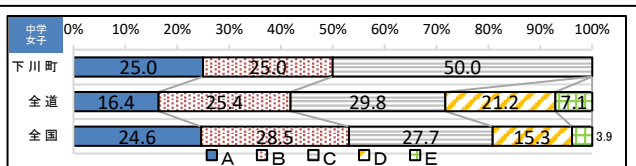
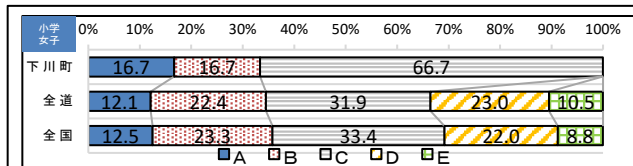
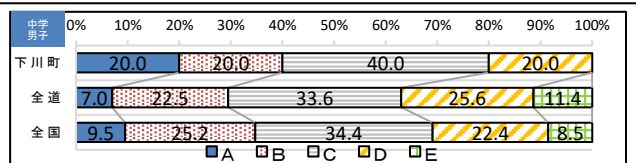
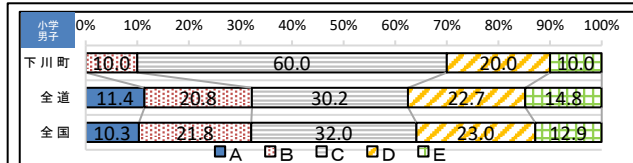
【中学校】



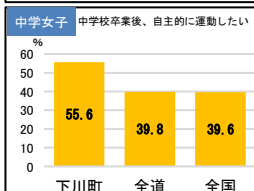
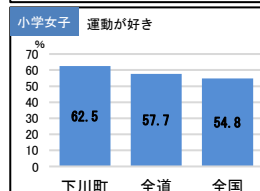
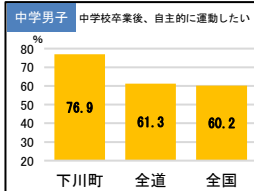
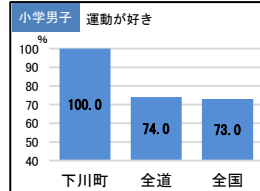
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



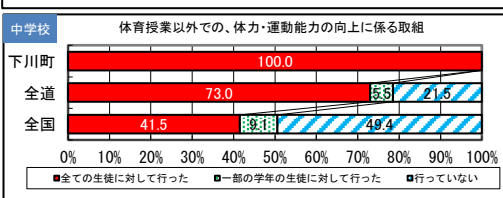
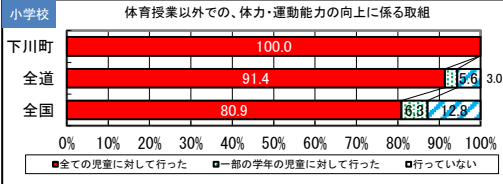
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
子どもが楽しむことができる運動やスポーツプログラムの充実等、学校内外で運動に親しむ環境づくりを充実させたことにより、「運動が好き」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
学校内外で運動に親しむ環境づくりに努め、運動への意欲を喚起したことにより、「中学校卒業後、自主的に運動したいと思う」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

【下川町の体力向上策】

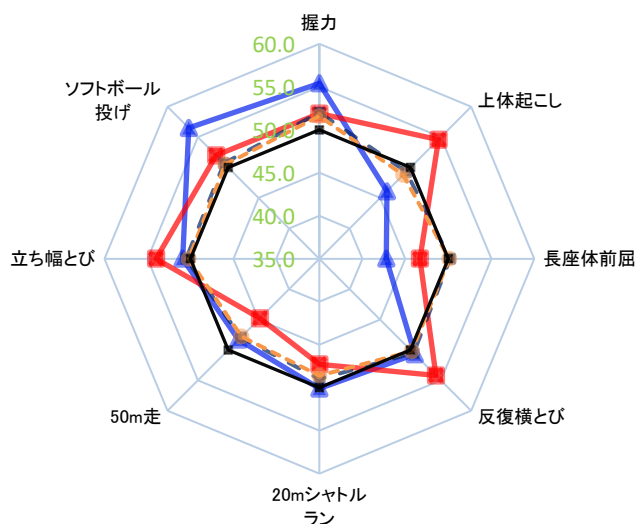
- ◎ 運動に親しむ環境づくりに努め、運動への意欲を喚起し、資質・能力の向上を目指す
- ◎ 各種スポーツ少年団、部活動の全道・全国大会出場者への支援の充実を図る
- ◎ 「放課後子ども教室(キッズスクール)」において、子どもが楽しむことができる運動やスポーツプログラムの充実を図る

■ 美深町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数20名、中学校1校・生徒数20名)

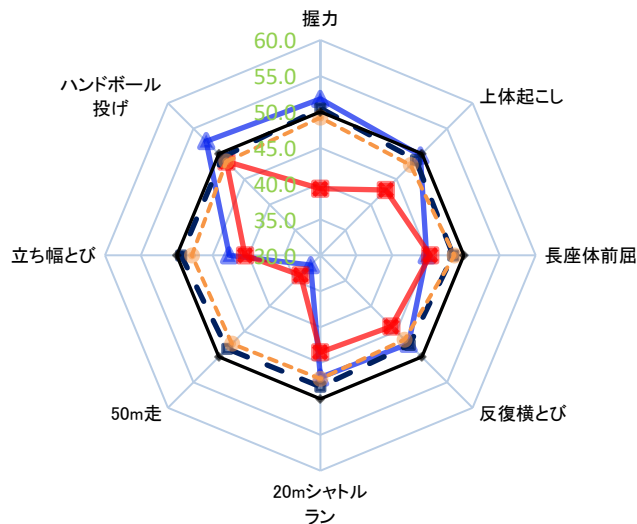
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

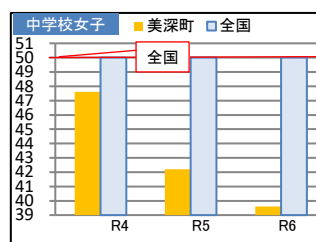
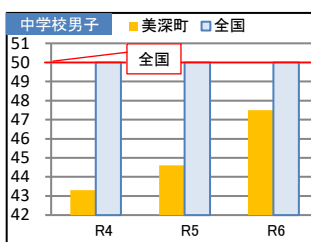
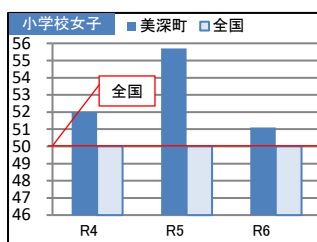
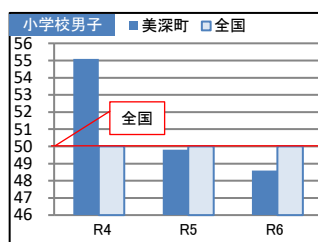
【小学校】



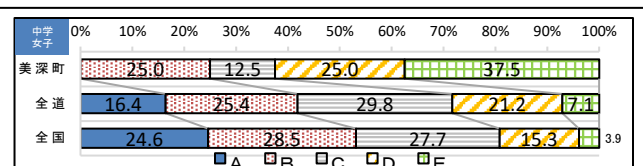
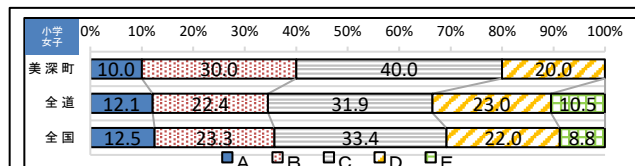
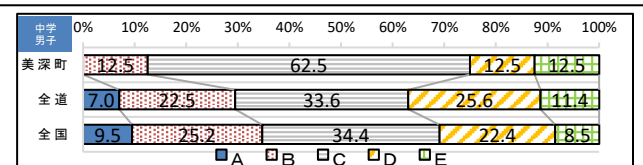
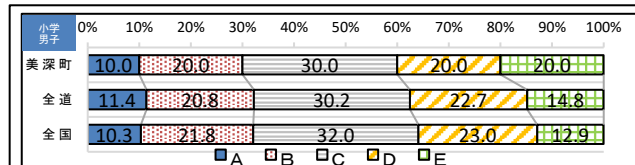
【中学校】



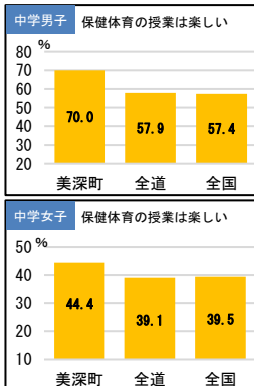
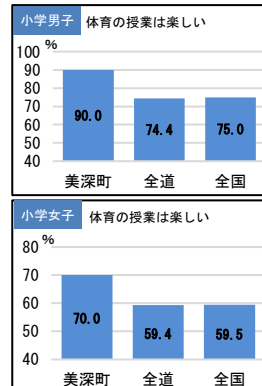
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



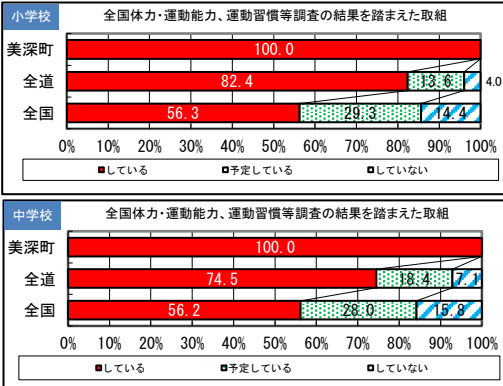
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
学校において、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、体力向上に関する取組や授業改善を図ったことにより、「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子で体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。引き続き、児童が運動が好きになるための取組を行う必要がある。

＜中学校＞
学校において、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、体力向上に関する取組や授業改善を図ったことにより、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。引き続き、生徒が授業の中で、「できた、わかった」を実感できる授業改善を図る必要がある。

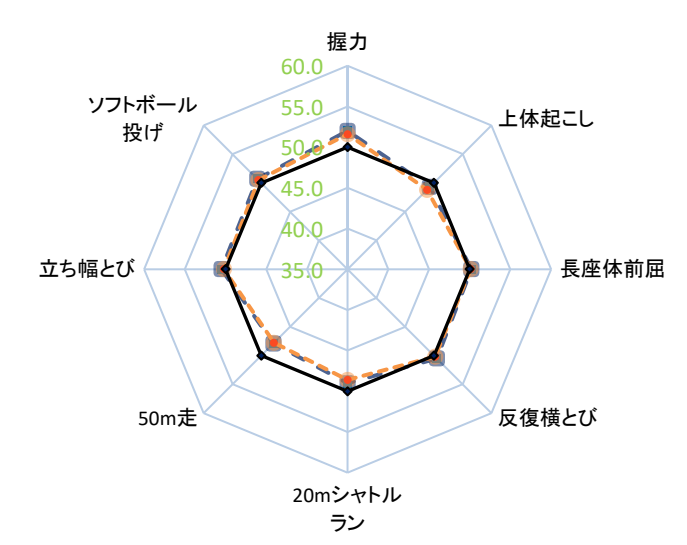
【美深町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スポーツ少年団活動や、びふかスポーツクラブのプログラムを通して誰もが運動に親むことができるスポーツ環境づくりの推進
- ◎ 「こどもスポーツ文化・未来基金」を活用した児童・生徒のスポーツ活動の支援

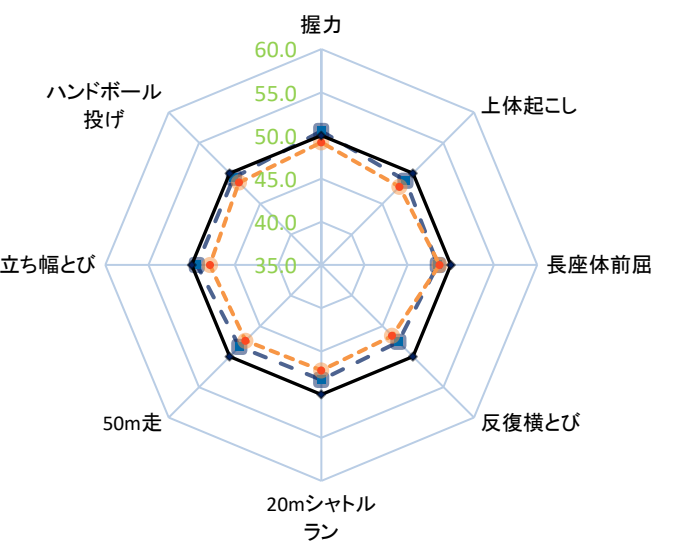
■ 音威子府村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数2名、中学校1校・生徒数2名)
児童・生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、音威子府村の各種目のデータは掲載していない

【各種目の状況】
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

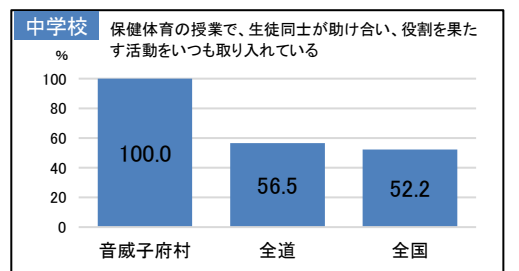
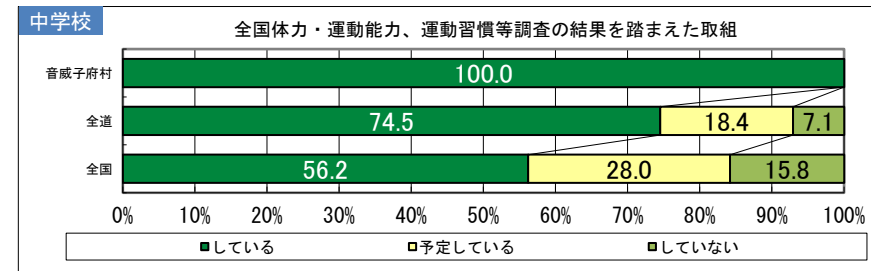
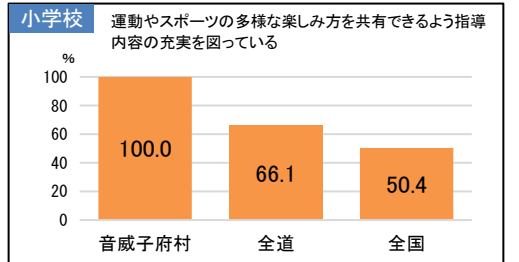
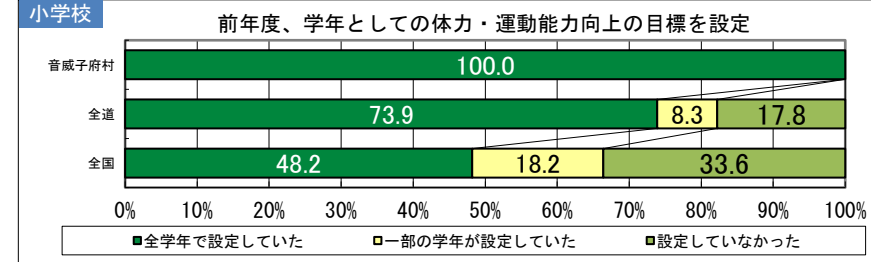
【小学校】



【中学校】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞ 学校において、新体力テストの結果を踏まえた体力向上策を実施するとともに、体育の授業では、体力や技能の程度等にかかわらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することができるよう指導内容の充実を図ったことにより、児童は進んで運動に親しむことができています。	＜中学校＞ 学校において、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、保健体育の授業改善に取り組んだり、地域と連携した取組を行ったことにより、生徒は運動することの大切さを自覚したり、仲間とともに運動することのよさを味わったりしている。
---	--

【音威子府村の体力向上策】

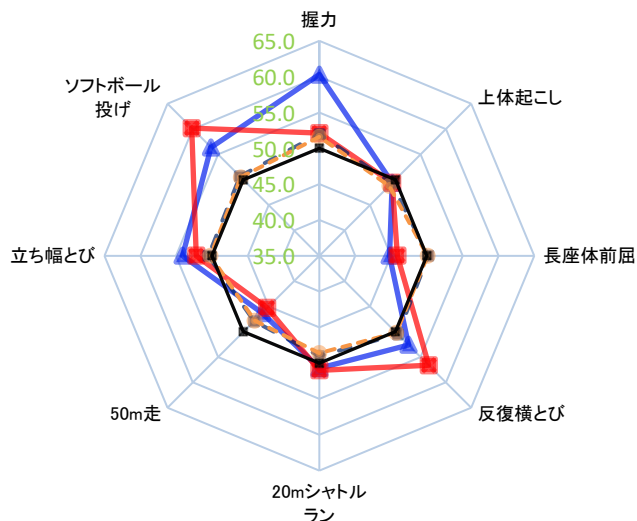
- ◎ 全校児童生徒が実施した新体力テストの結果を踏まえた体力向上策の実施
- ◎ 体育的行事等における児童生徒の個人目標の設定及び運動への意欲の向上を図る取組の充実
- ◎ 小学校における持久走や縄跳び検定等、年間を通じた体力づくりの取組
- ◎ 中学校体育授業における各機能(走・跳・投)向上をねらいとした継続したサーキットトレーニングの実施

■ 中川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数10名、中学校1校・生徒数13名)

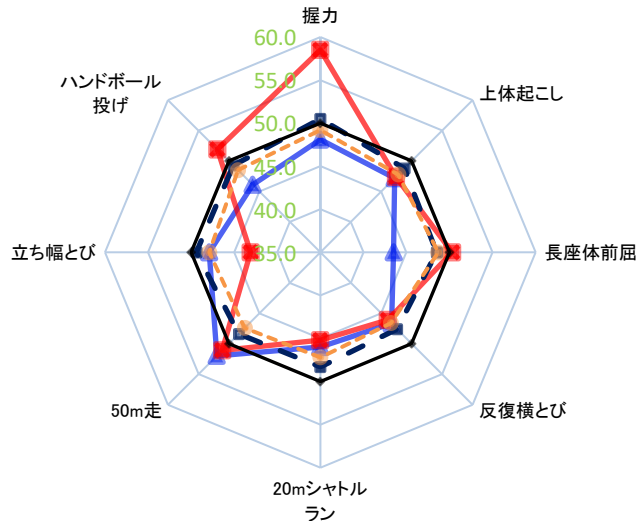
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

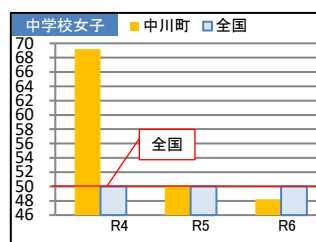
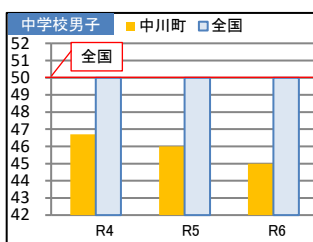
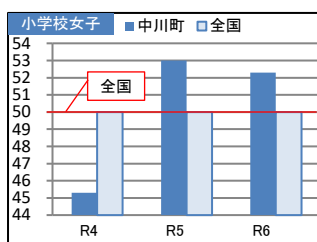
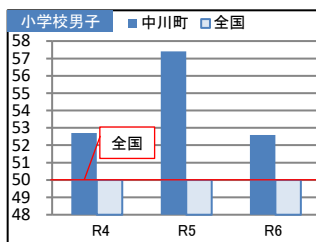
【小学校】



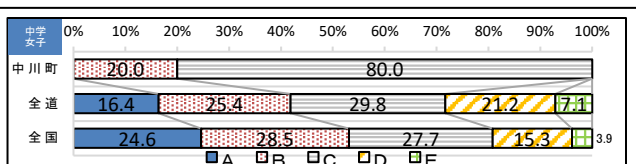
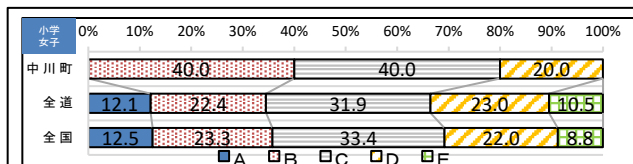
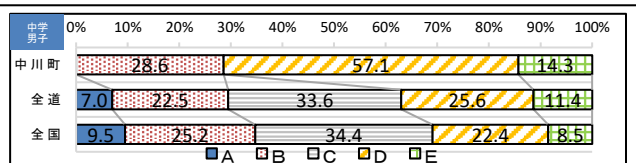
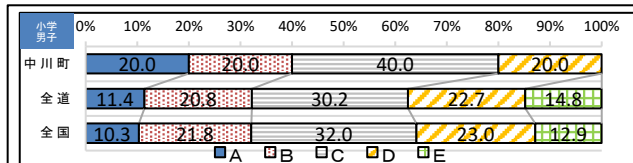
【中学校】



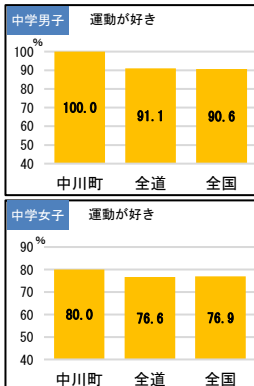
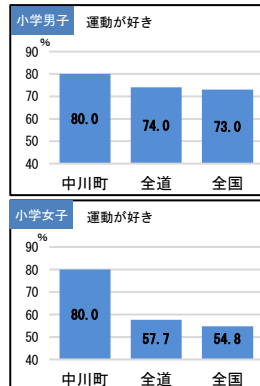
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



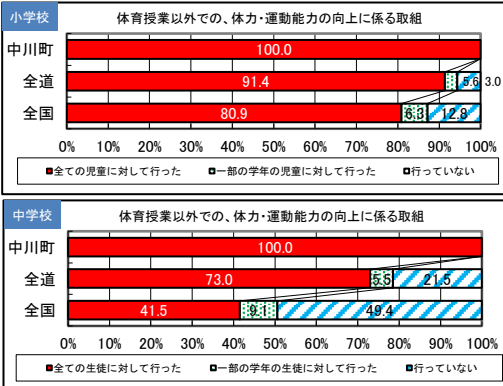
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
体育授業以外での体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して充実させたことにより、「運動が好き」と回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考えられる。

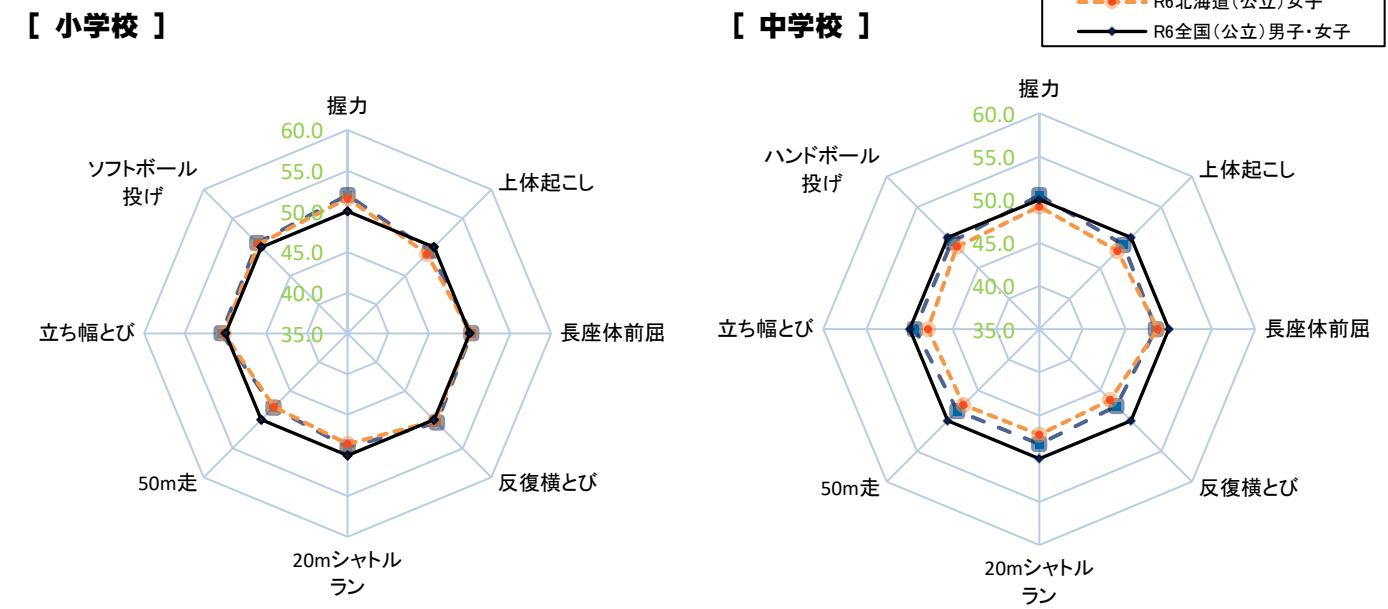
＜中学校＞
体育授業以外での体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して充実させたことにより、「運動が好き」と肯定的に回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【中川町の体力向上策】

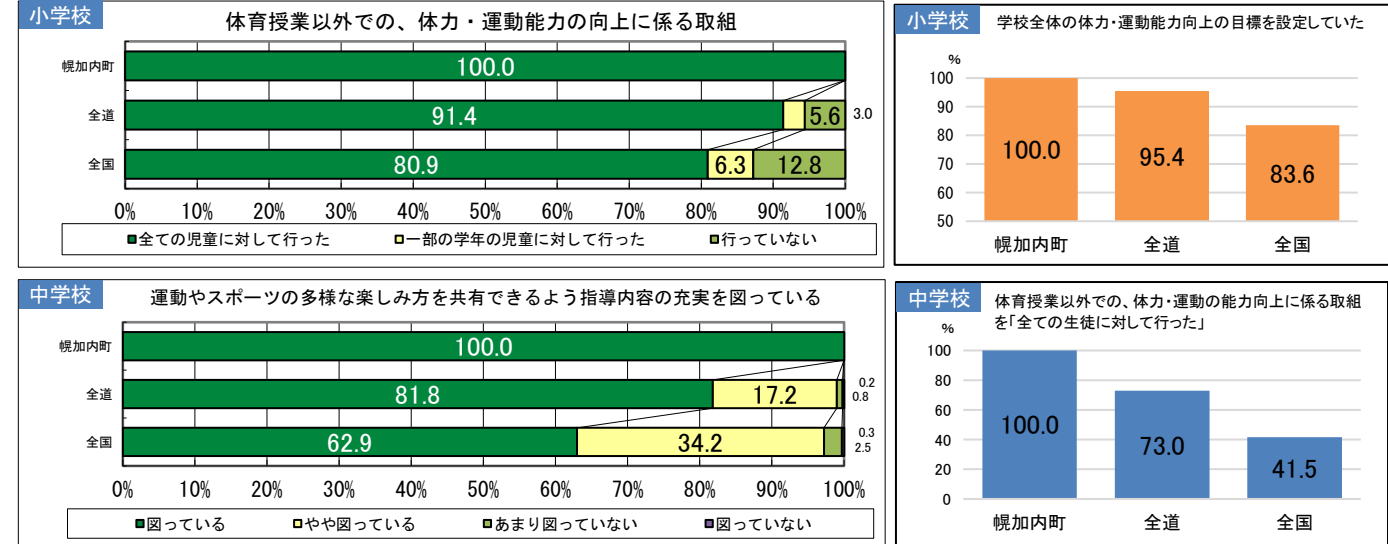
- ◎ 健康でたくましい心と体を育む「体力強化月間」におけるマラソン、縄跳び、コーディネーショントレーニング等の取組の推進
- ◎ 体力の向上を図る少年団活動及び学校部活動の支援
- ◎ 小・中学校間での連携による、コーディネーショントレーニングの授業への導入、運動学習能力、身体能力及び集中力等を高める取組の推進

■ 幌加内町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数11名、中学校1校・生徒数12名)
児童・生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、幌加内町の各種目のデータは掲載していない

【各種目の状況】
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞ 各学校において、学校全体の体力・運動能力の目標を設定するとともに、全ての児童に対する体育授業以外での体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、児童は運動することのよさを実感し、体育の授業で進んで学習に参加するなど、運動に対する意欲を高めている。	＜中学校＞ 学校において、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図るとともに、保健体育の授業改善や授業以外での体力向上に関する取組、地域と連携した取組等を行ったことにより、生徒の生涯にわたって運動に親しもうとする態度の育成が図られている。
--	---

【幌加内町の体力向上策】

- ◎ ミニバレーや水泳等、多様な種目についてのスポーツ講習会の開催による、運動に対する意欲向上の取組
- ◎ スキー連盟指導員会と連携したスキー教室の開催